

感染対策連携共通プラットフォームJ-SIPHE 年報2021 付録

2021.1-2021.12
Published Oct. 2022

目次

I. データ登録項目の集計結果概要(感染防止対策加算別)	1
AMU情報(感染防止対策加算別)	1
ICT関連情報(感染防止対策加算別)	20
微生物・耐性菌関連情報(感染防止対策加算別)	21
アンチバイオグラム(感染防止対策加算別)	46
II. 巻末資料	48
抗菌薬一覧	48
微生物・耐性菌一覧	50
汚染検体の対象菌	51
箱ひげ図の見方	52

図の目次

図 1	AUD (注射薬) の分布_加算1	2
図 2	AUD (注射薬) の分布_加算2	3
図 3	DOT (注射薬) の分布_加算1	4
図 4	DOT (注射薬) の分布_加算2	5
図 5	AUD/DOT (注射薬) の分布_加算1	6
図 6	AUD/DOT (注射薬) の分布_加算2	7
図 7	AUD (内服薬) の分布_加算1	8
図 8	AUD (内服薬) の分布_加算2	9
図 9	DOT (内服薬) の分布_加算1	10
図 10	DOT (内服薬) の分布_加算2	11
図 11	AUD/DOT (内服薬) の分布_加算1	12
図 12	AUD/DOT (内服薬) の分布_加算2	13
図 13	AUD (注射薬+内服薬) の分布_加算1	14
図 14	AUD (注射薬+内服薬) の分布_加算2	15
図 15	DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算1	16
図 16	DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算2	17
図 17	AUD/DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算1	18
図 18	AUD/DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算2	19
図 19	1,000患者日あたりの手指消毒剤使用量 (L) の分布_加算別	20
図 20	10,000患者日あたりの主要菌検出数 (総数) の分布_加算1	21
図 21	10,000患者日あたりの主要菌検出数 (総数) の分布_加算2	22
図 22	10,000患者日あたりの主要菌検出数 (新規) の分布_加算1	23
図 23	10,000患者日あたりの主要菌検出数 (新規) の分布_加算2	24
図 24	10,000患者日あたりの主要菌検出数 (院内) の分布_加算1	25
図 25	10,000患者日あたりの主要菌検出数 (院内) の分布_加算2	26
図 26	10,000患者日あたりの耐性菌検出数 (総数) の分布_加算1	27
図 27	10,000患者日あたりの耐性菌検出数 (総数) の分布_加算2	28
図 28	10,000患者日あたりの耐性菌検出数 (新規) の分布_加算1	29
図 29	10,000患者日あたりの耐性菌検出数 (新規) の分布_加算2	30
図 30	10,000患者日あたりの耐性菌検出数 (院内) の分布_加算1	31
図 31	10,000患者日あたりの耐性菌検出数 (院内) の分布_加算2	32
図 32	10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数 (総数) の分布_加算1	33
図 33	10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数 (総数) の分布_加算2	35
図 34	10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数 (院内) の分布_加算1	37
図 35	10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数 (院内) の分布_加算2	39
図 36	10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数 (総数) の分布_加算1	41
図 37	10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数 (総数) の分布_加算2	42
図 38	10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数 (院内) の分布_加算1	43

図 39	10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数(院内)の分布_加算2	44
図 40	MRSA新規検出患者割合の分布_加算1	45
図 41	MRSA新規検出患者割合の分布_加算2	45
図 42	アンチバイオグラム_加算1	46
図 43	アンチバイオグラム_加算2	47

I. データ登録項目の集計結果概要 (感染防止対策加算別)

2021年12月31日までに参加承認された施設の内、2022年8月25日時点で登録されている2021年1月から12月のデータを用い、特定の項目ごとに施設単位で集計・計算し図表を作成した。

なお、感染防止対策加算の届け出がない施設は集計対象外とした。

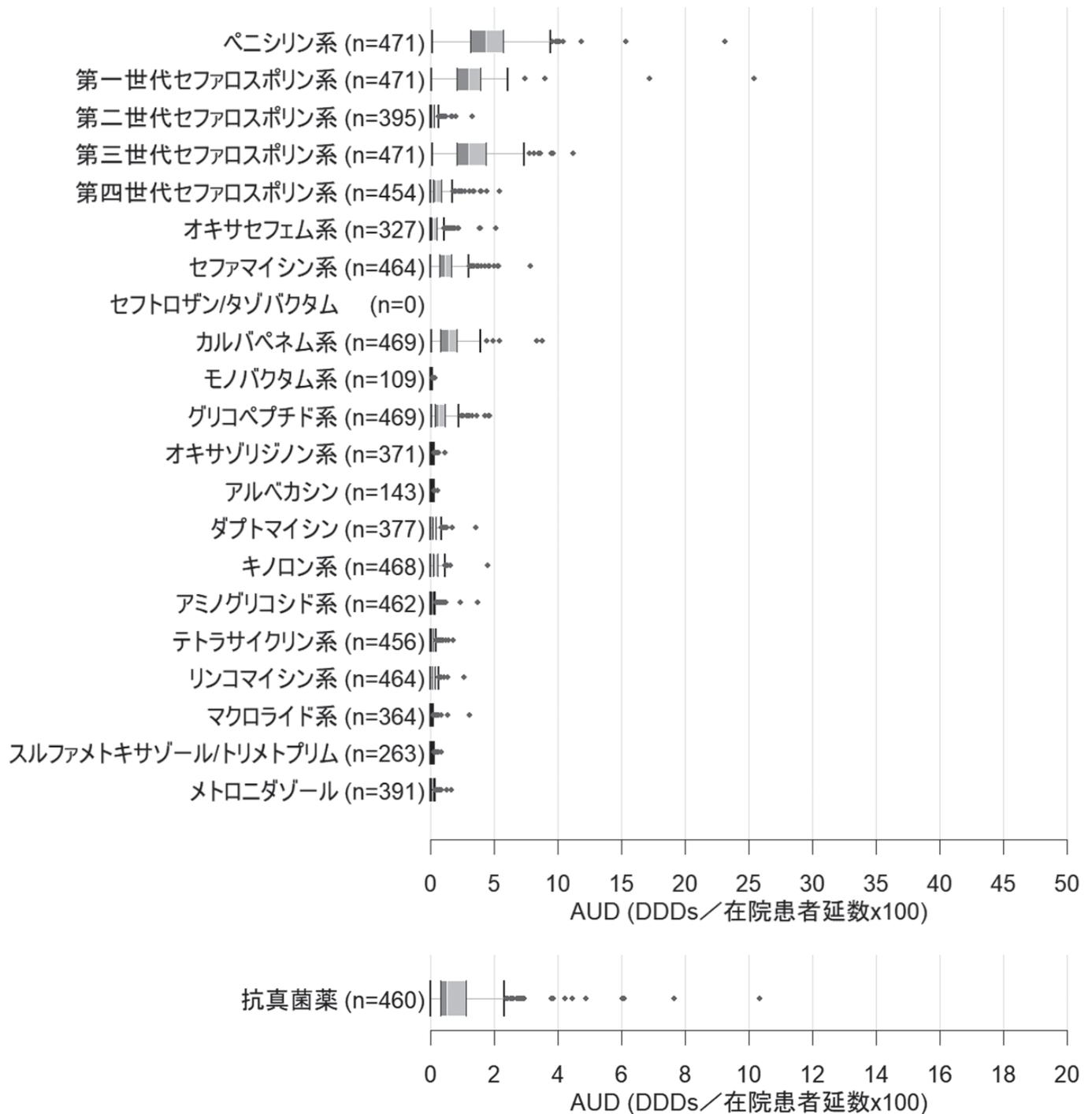
箱ひげ図の見方は巻末資料を参照。

AMU情報 (感染防止対策加算別)

2021年12月31日までに参加した施設のAMU情報の登録データのうちアプリケーションにて入院EF統合ファイルから抽出し登録されたデータを用いて集計・計算した。

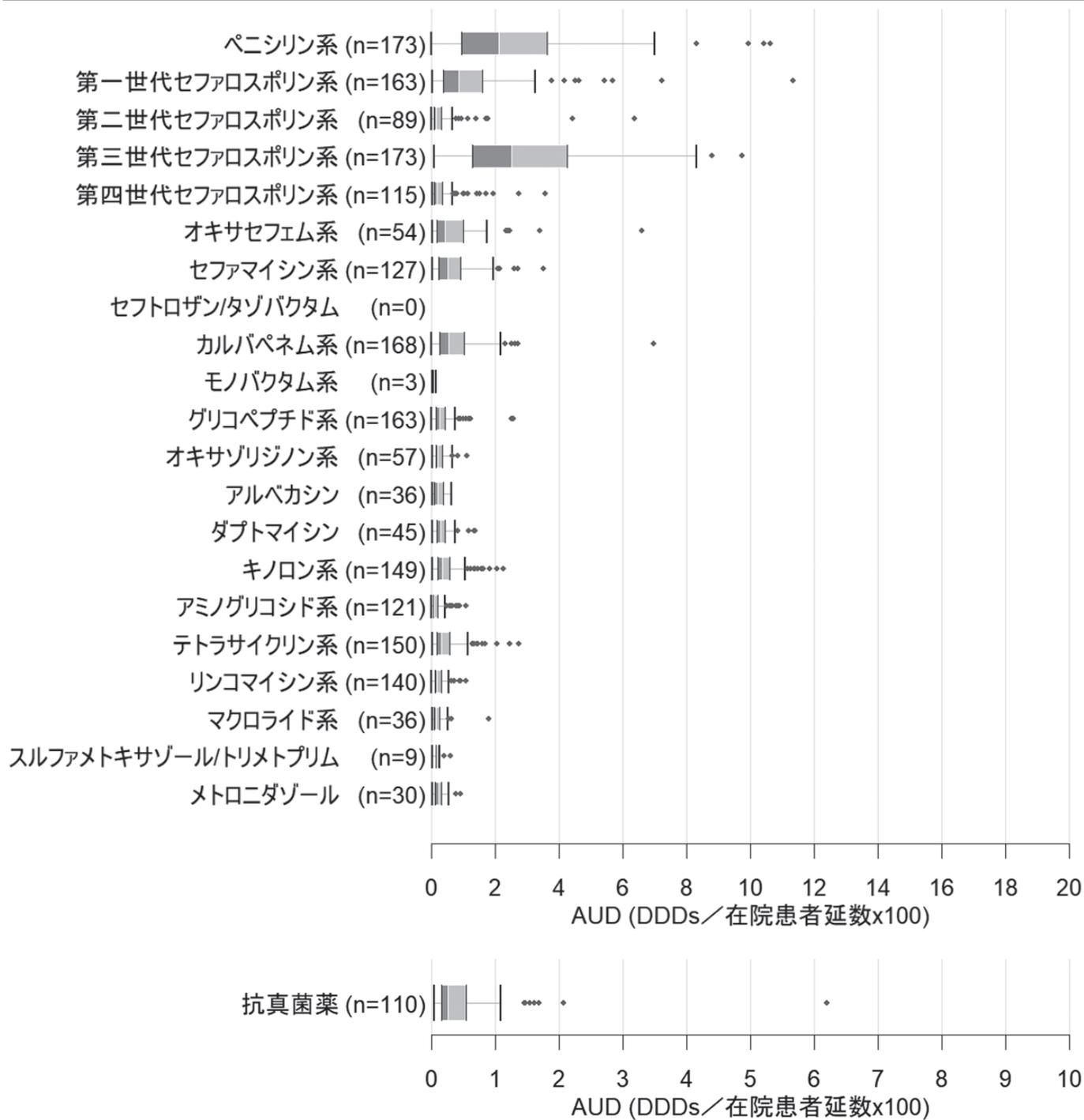
AUD (注射薬)

図 1 AUD (注射薬) の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)
 * DDDs (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
 * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
 * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
 * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

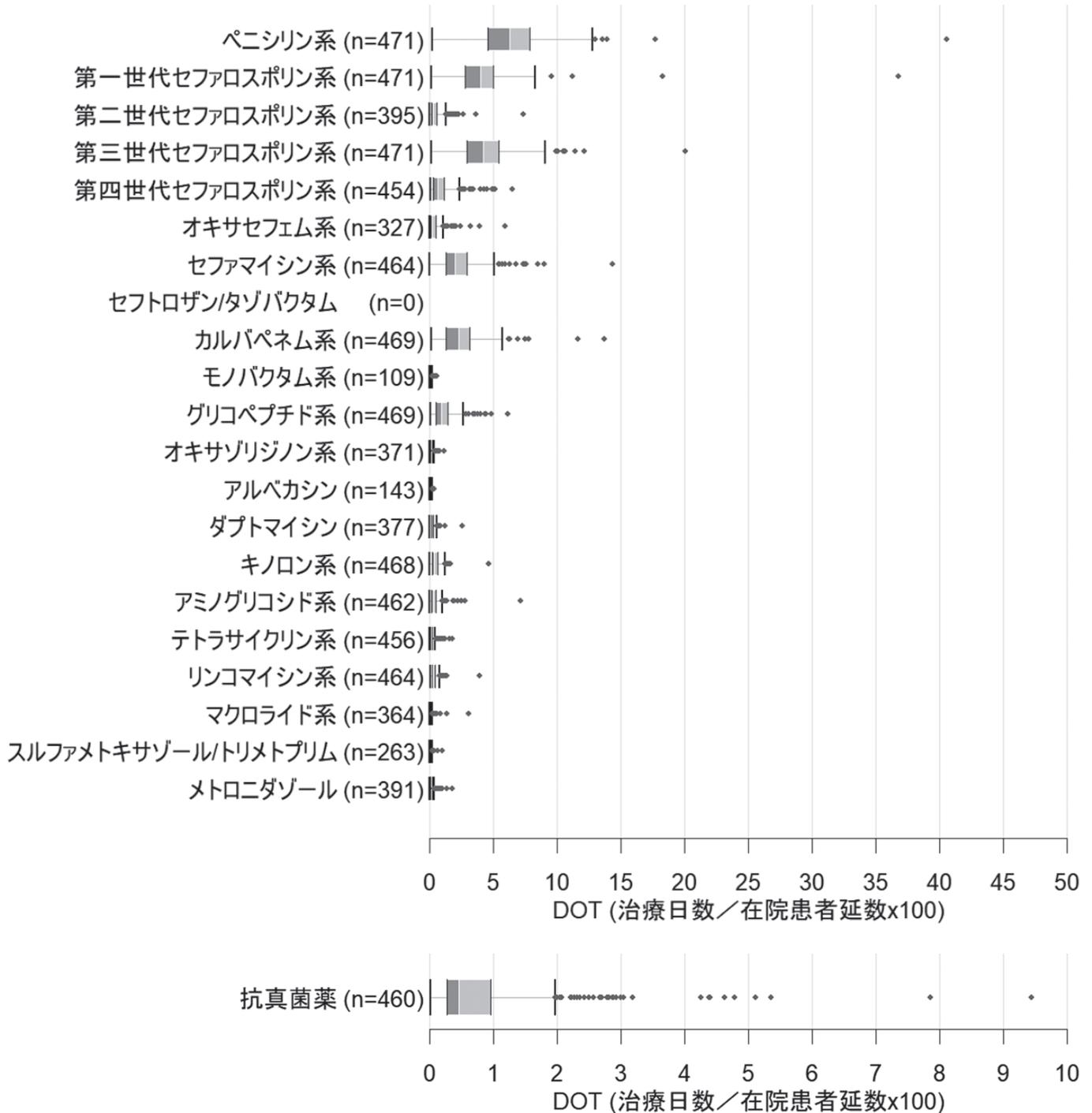
図 2 AUD (注射薬) の分布_加算2



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)
 * DDDs (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
 * 抗真菌薬ごとに対象期間内を通して抗真菌薬が使用されなかった施設は除外.
 * 薬剤系統カテゴリーについては抗真菌薬一覧を参照.
 * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設.

DOT (注射薬)

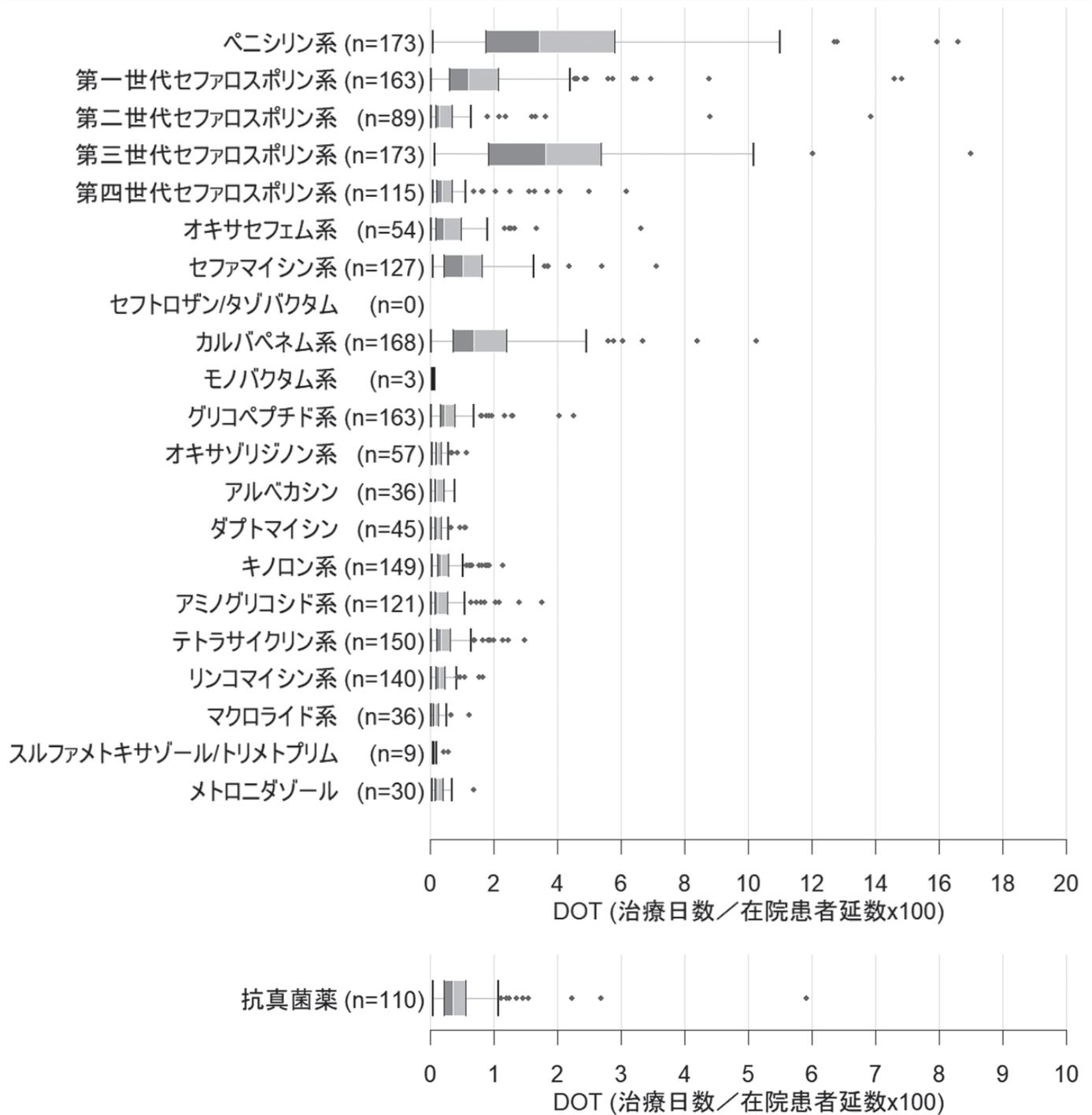
図 3 DOT (注射薬) の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図 4 DOT (注射薬) の分布_加算2

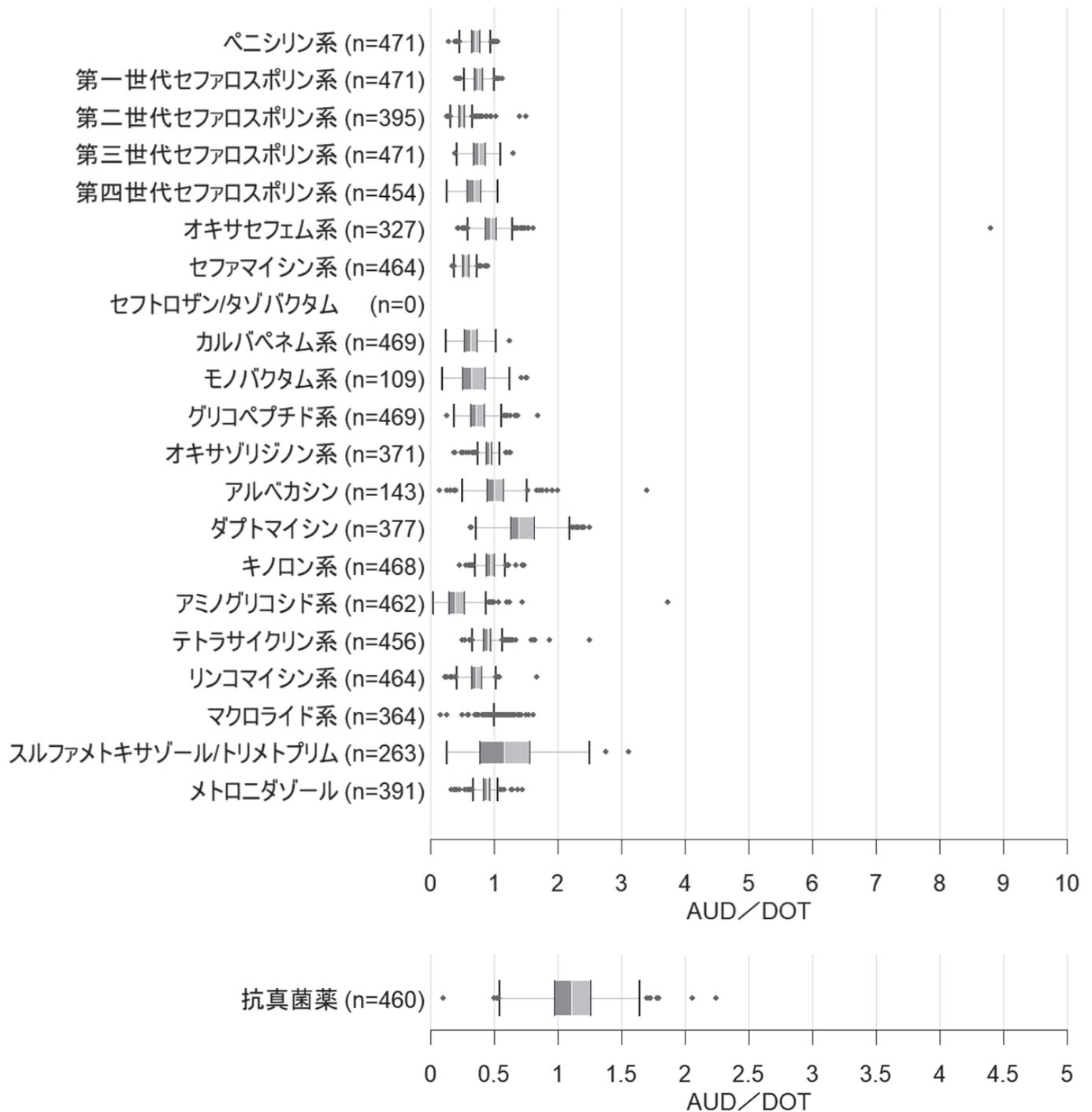


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
- * 抗真菌薬ごとに対象期間内を通して抗真菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗真菌薬一覧を参照.
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設.

AUD/DOT (注射薬)

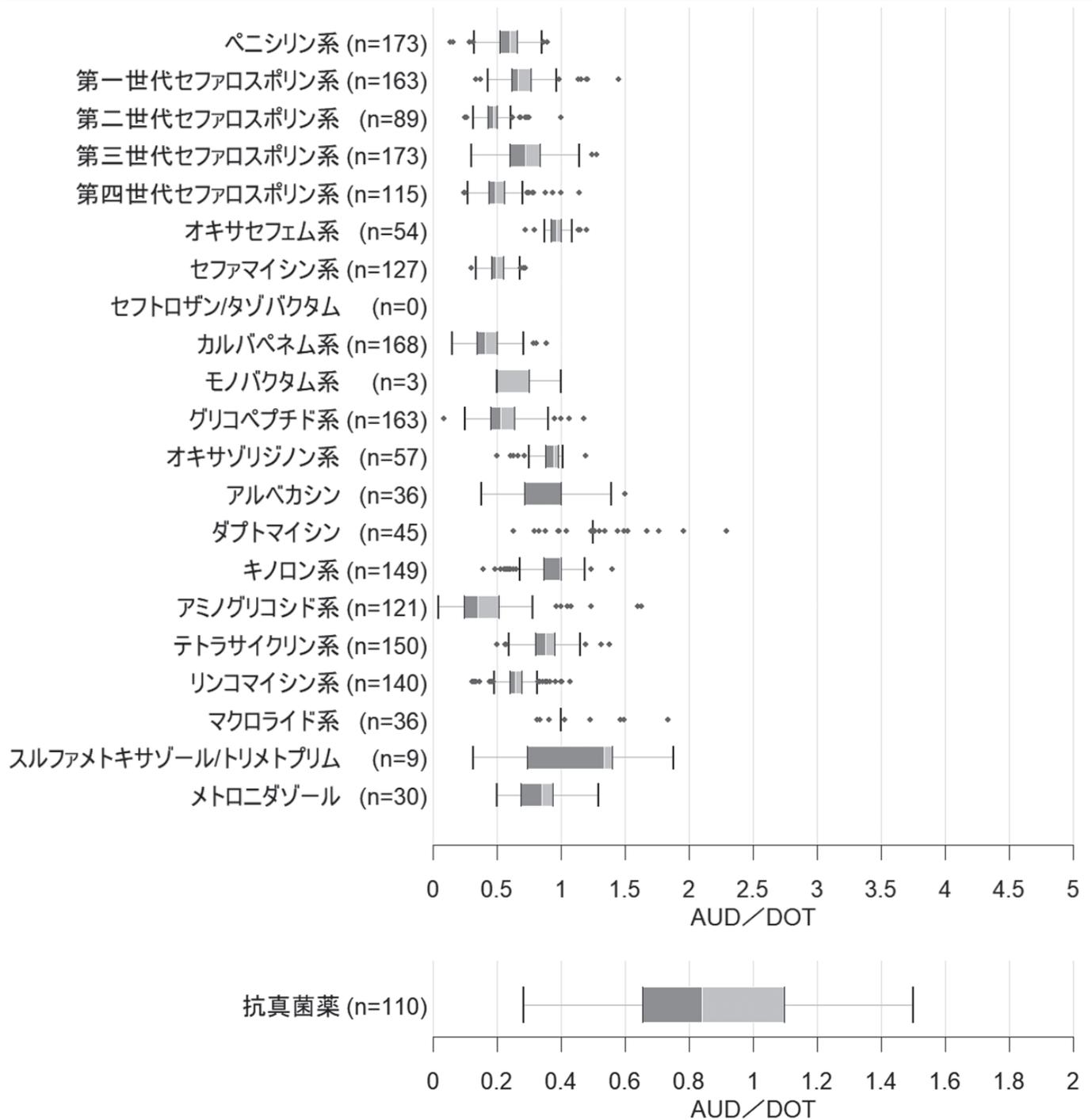
図 5 AUD/DOT (注射薬) の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * AUD (注射薬) と DOT (注射薬) の比.
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図6 AUD/DOT (注射薬) の分布_加算2

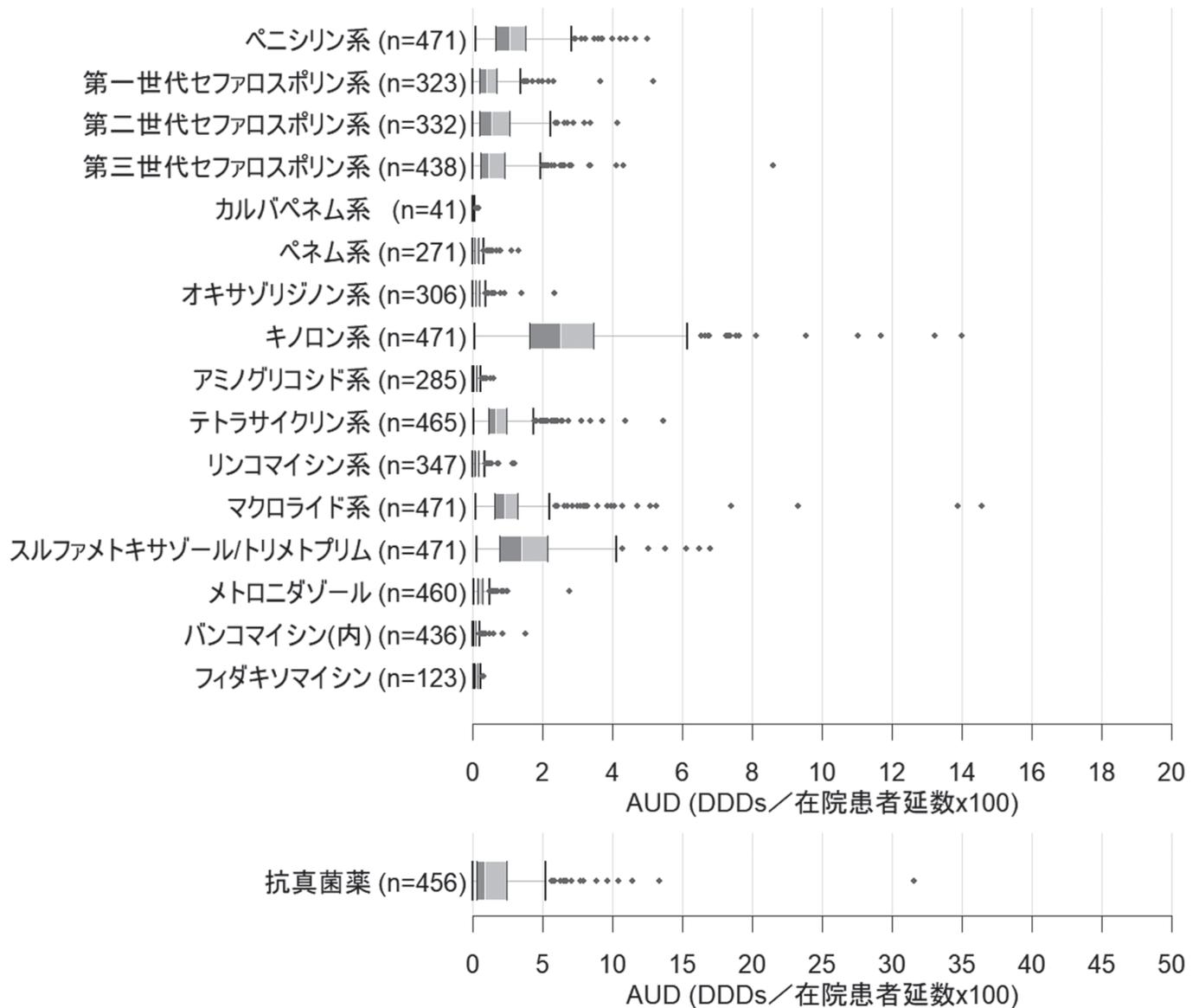


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * AUD (注射薬) とDOT (注射薬) の比.
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設.

AUD (内服薬)

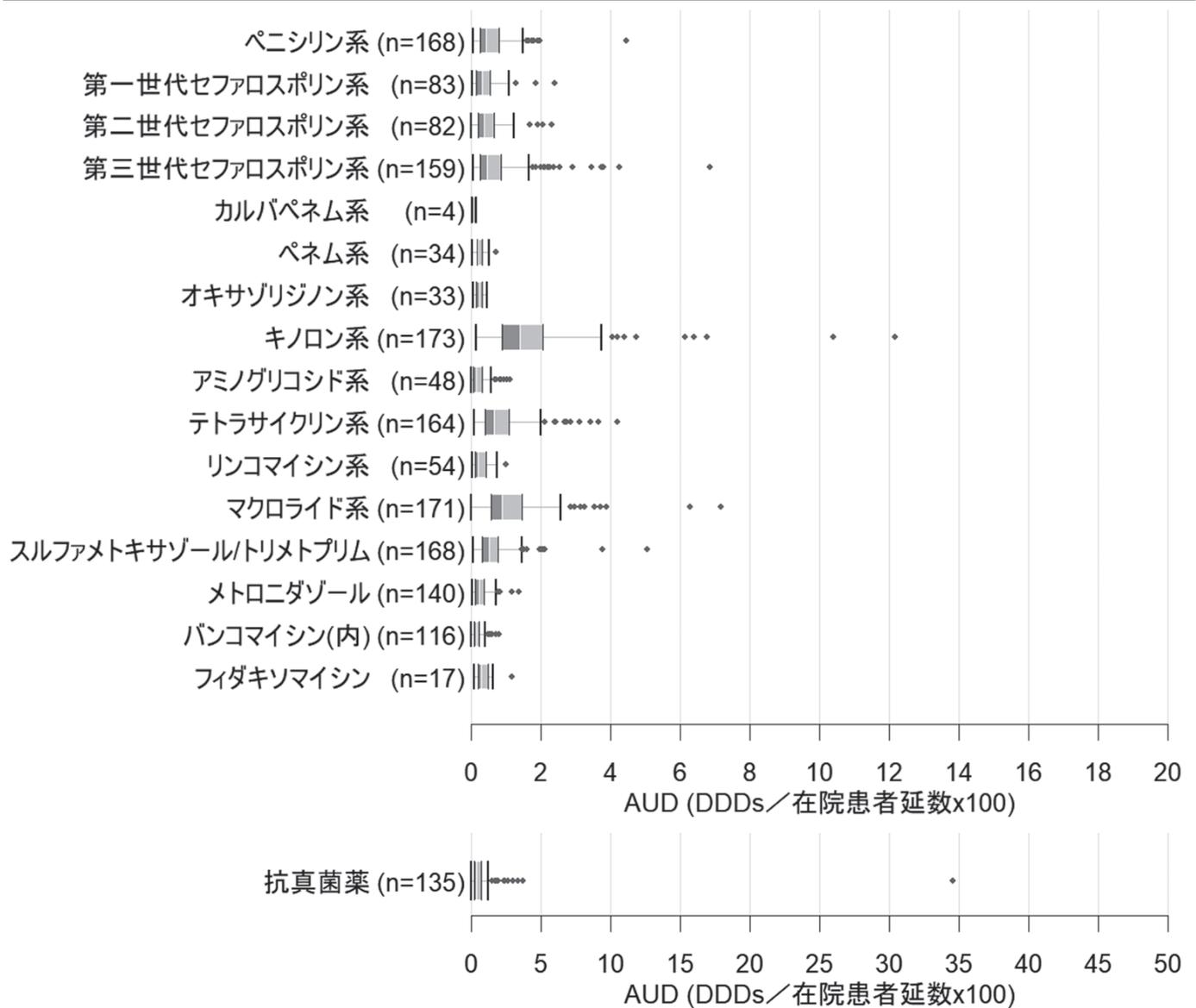
図 7 AUD (内服薬) の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * DDDs (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図 8 AUD (内服薬) の分布_加算2

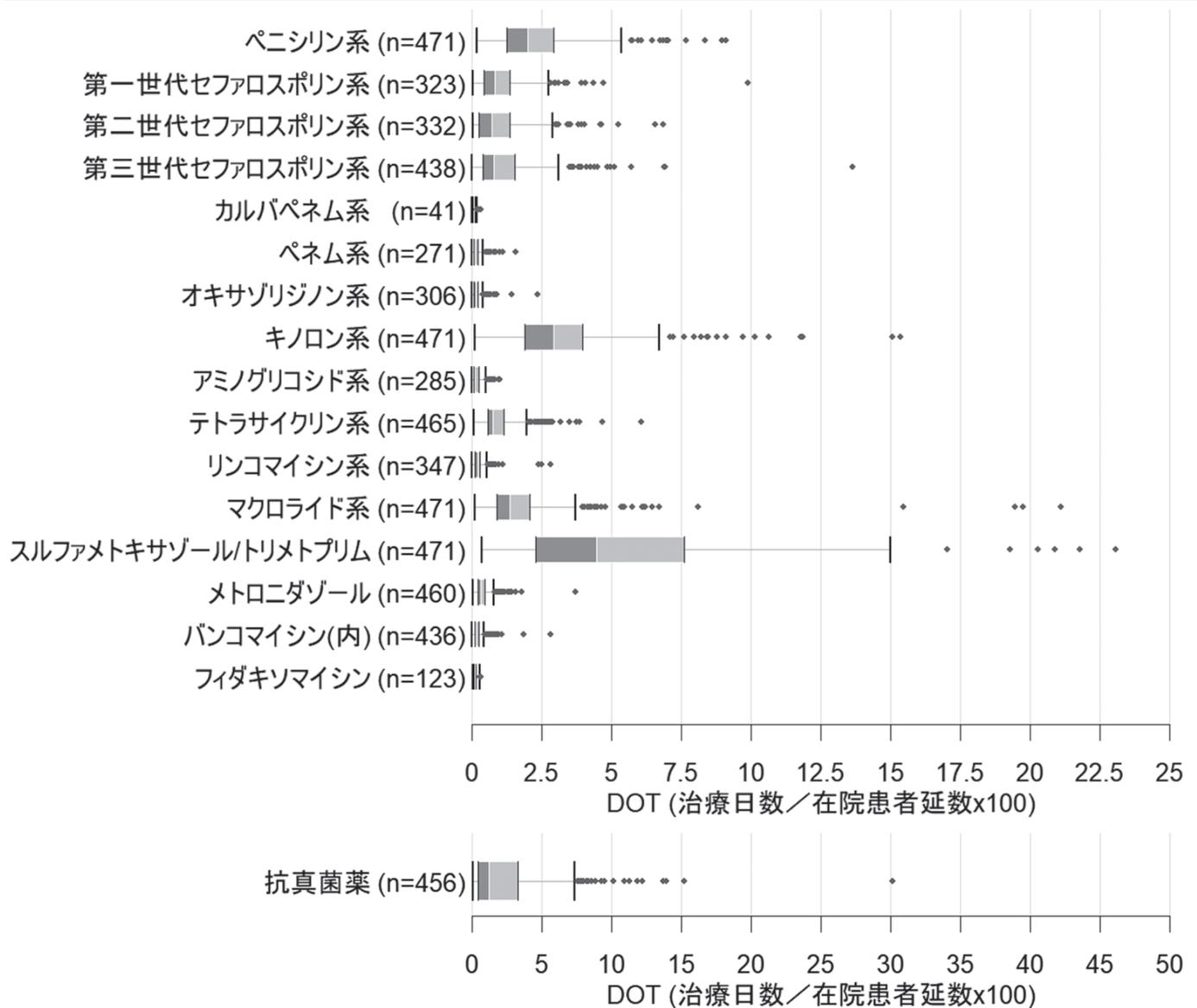


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * DDDs (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設.

DOT (内服薬)

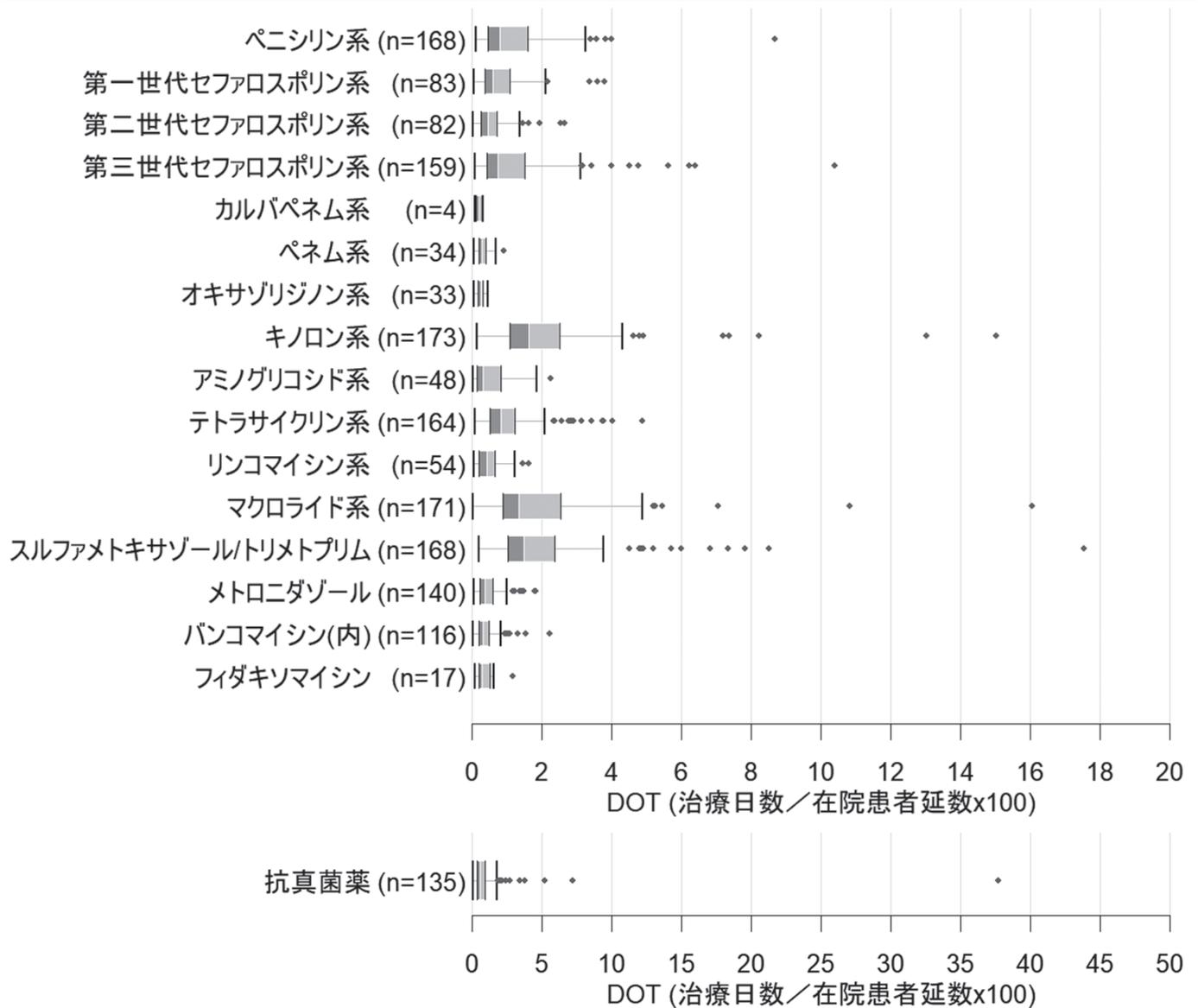
図 9 DOT (内服薬) の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図 10 DOT (内服薬) の分布_加算2

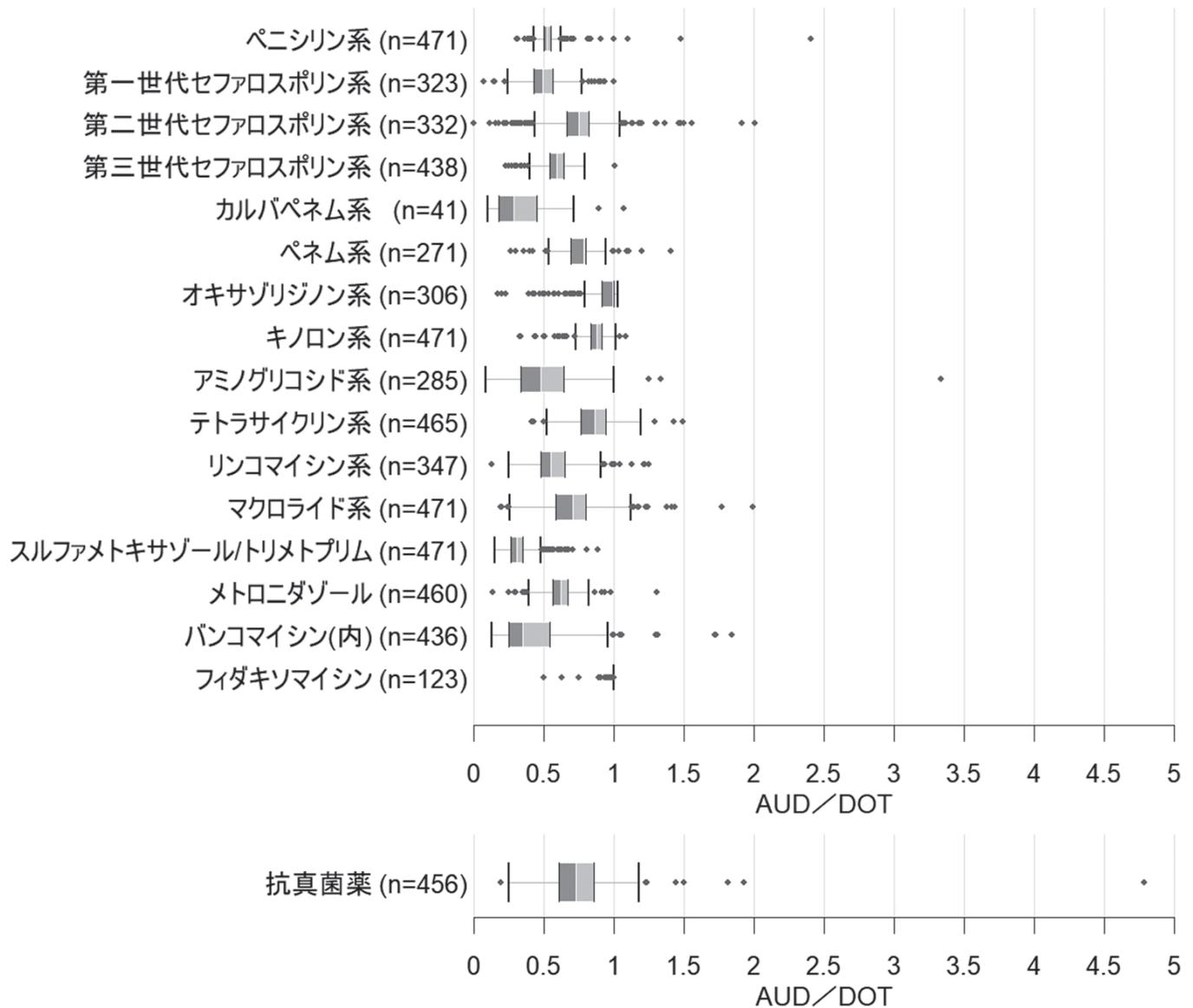


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設.

AUD/DOT (内服薬)

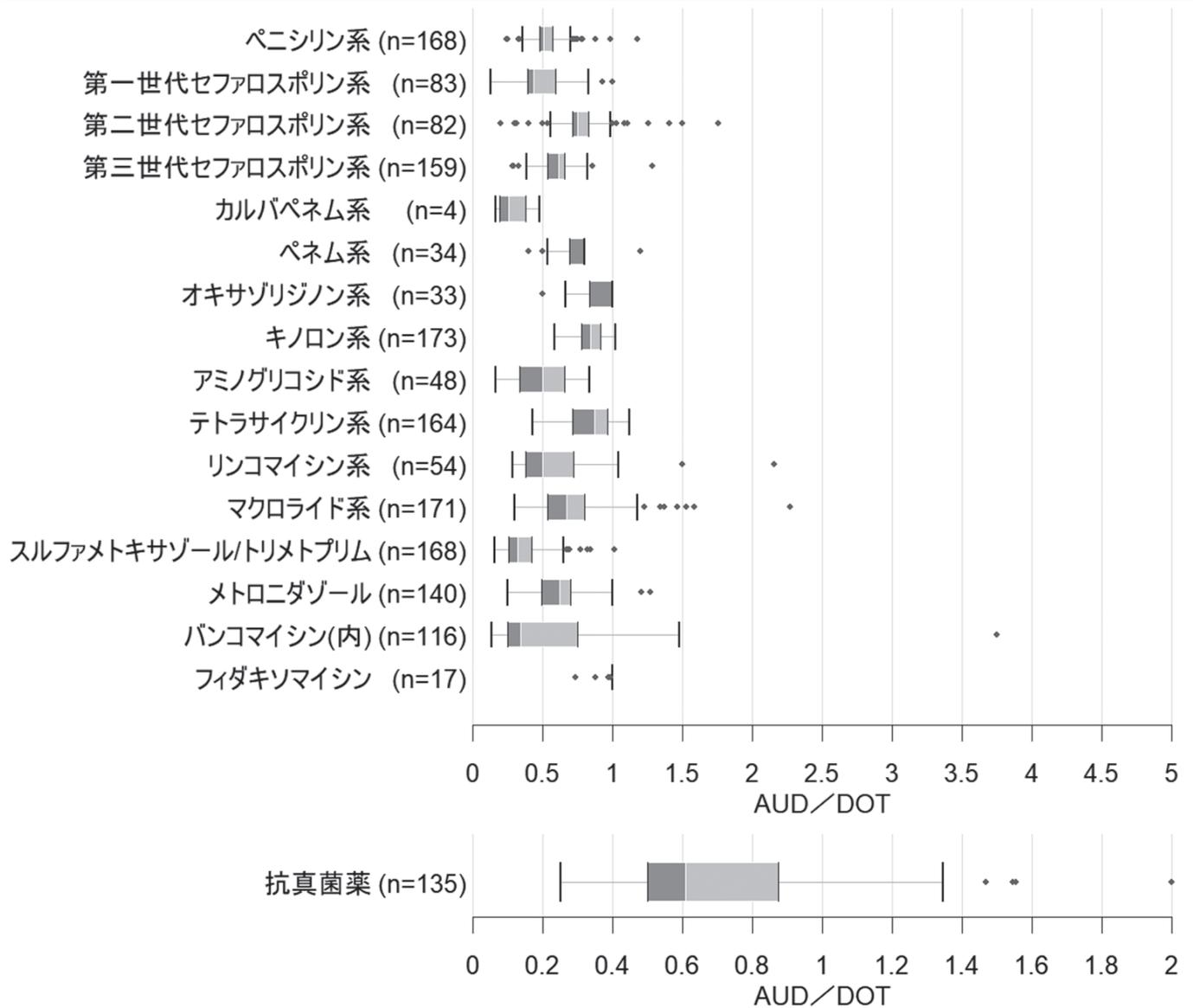
図 11 AUD/DOT (内服薬) の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * AUD (内服薬) とDOT (内服薬) の比.
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図 12 AUD/DOT (内服薬) の分布_加算2

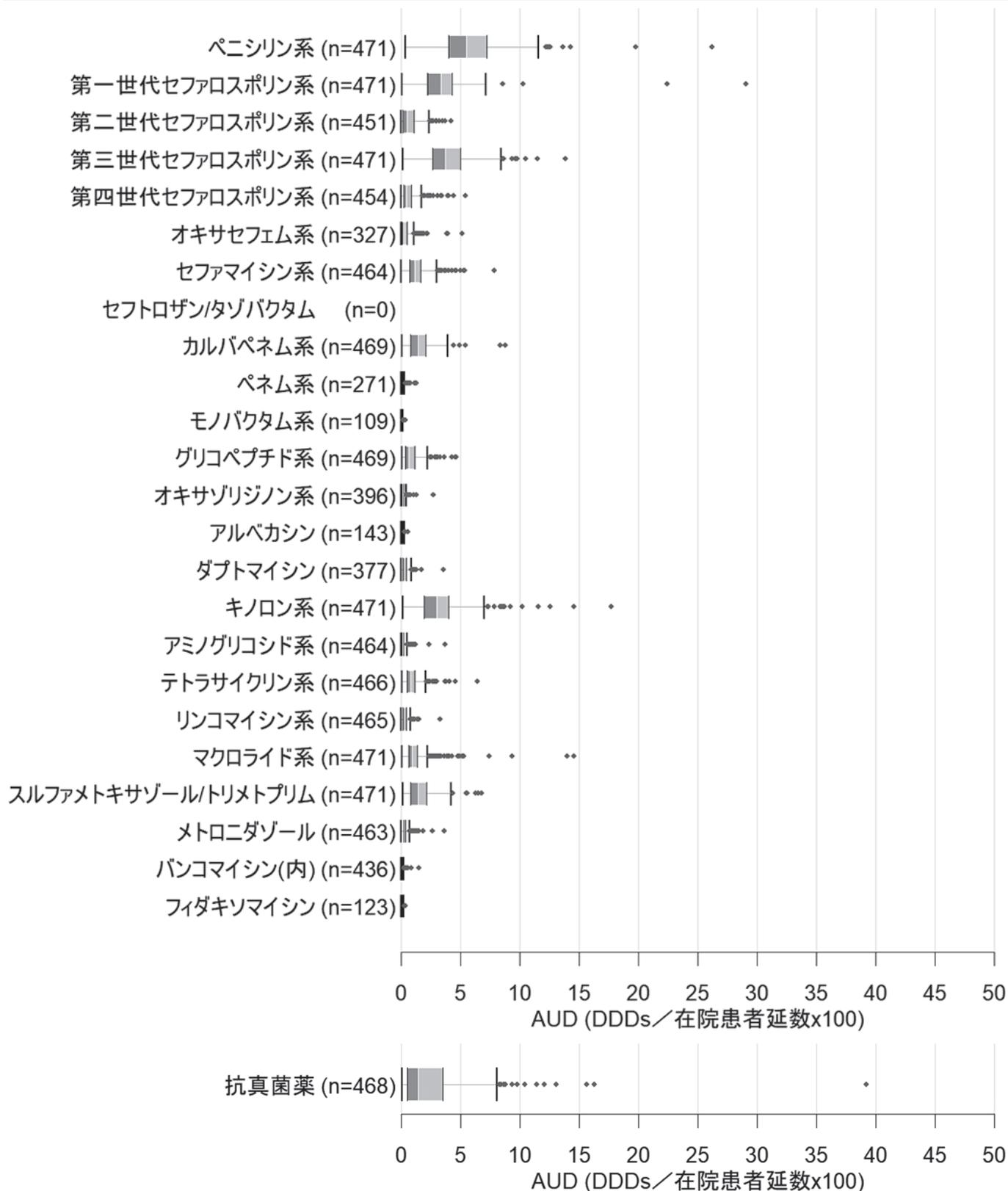


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * AUD (内服薬) とDOT (内服薬) の比.
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設.

AUD (注射薬+内服薬)

図 13 AUD (注射薬+内服薬) の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

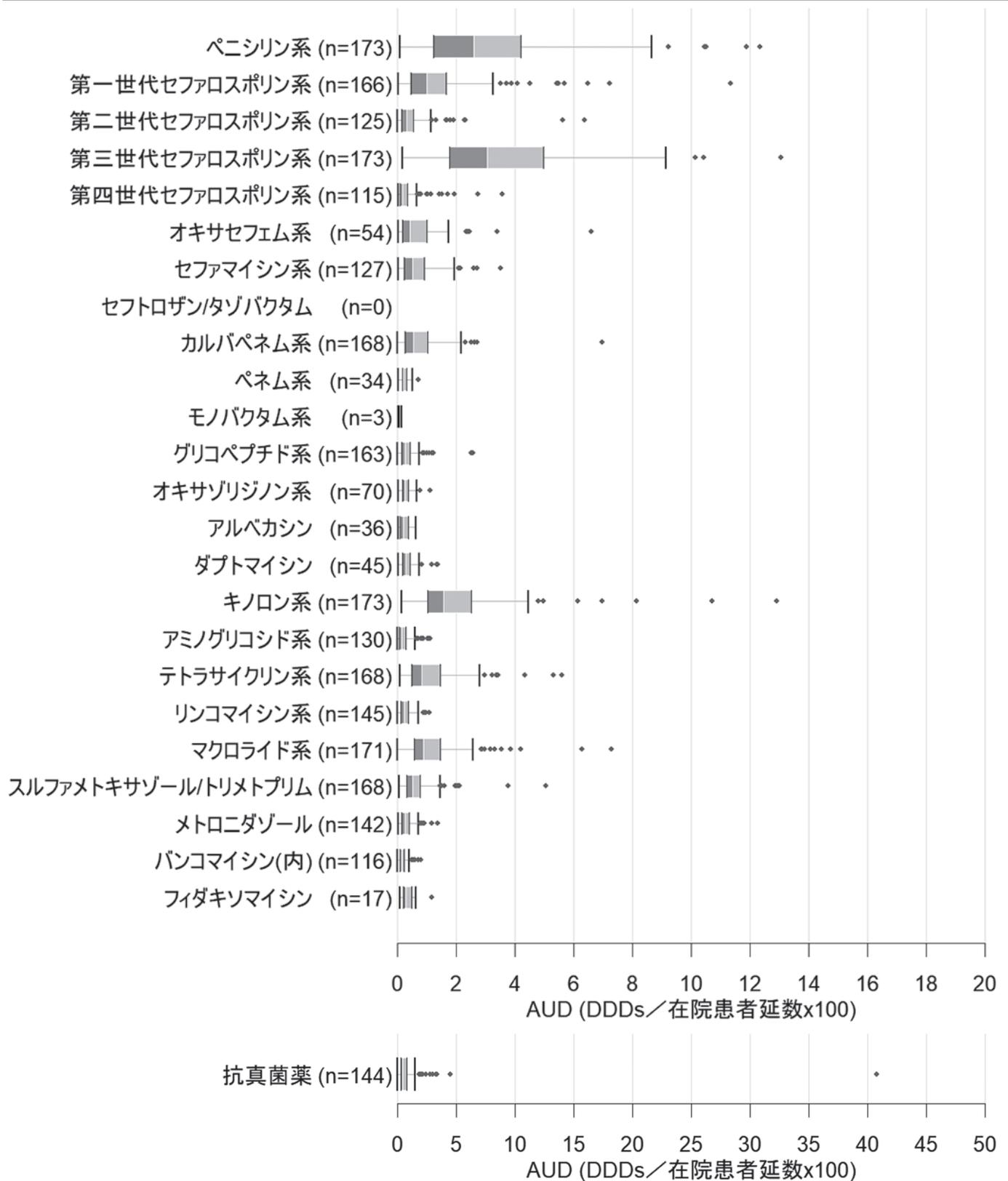
* 注射薬と内服薬を合算したDDD s (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値.

* 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.

* 薬剤系系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.

* 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図 14 AUD (注射薬+内服薬) の分布_加算2



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

* 注射薬と内服薬を合算したDDD s (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値.

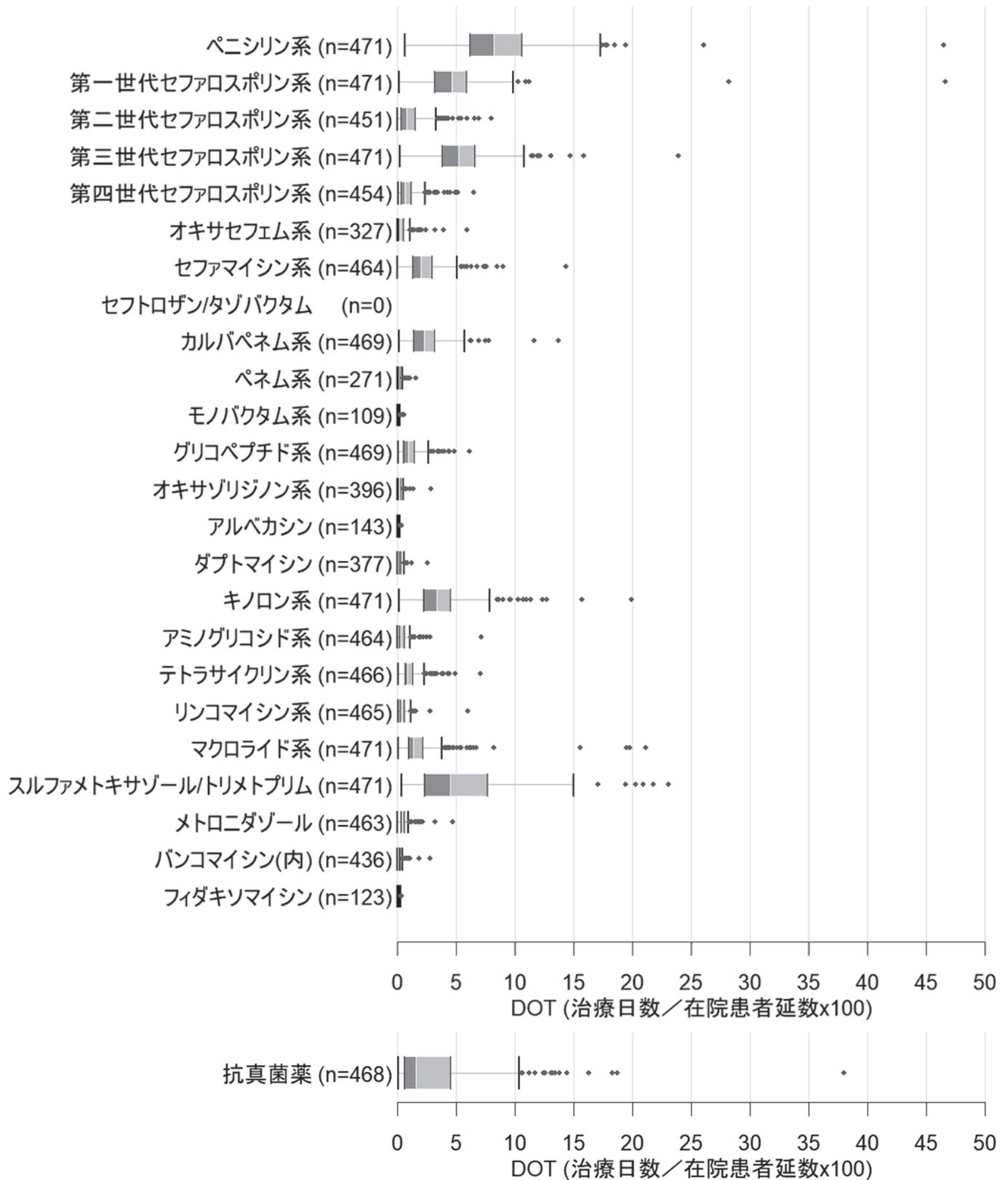
* 抗真菌薬ごとに対象期間内を通して抗真菌薬が使用されなかった施設は除外.

* 薬剤系統カテゴリーについては抗真菌薬一覧を参照.

* 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設.

DOT (注射薬+内服薬)

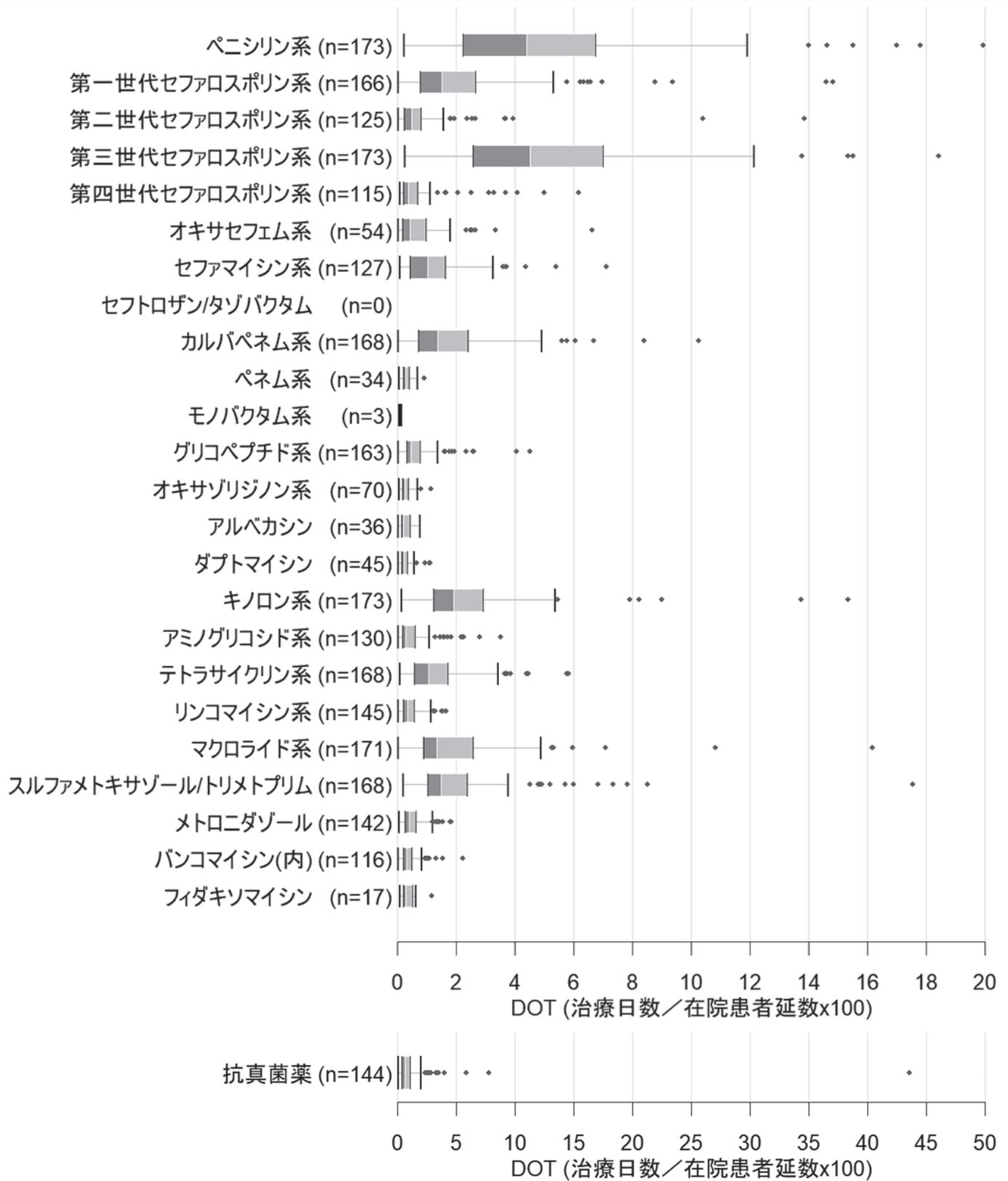
図 15 DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 注射薬と内服薬を合算した治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

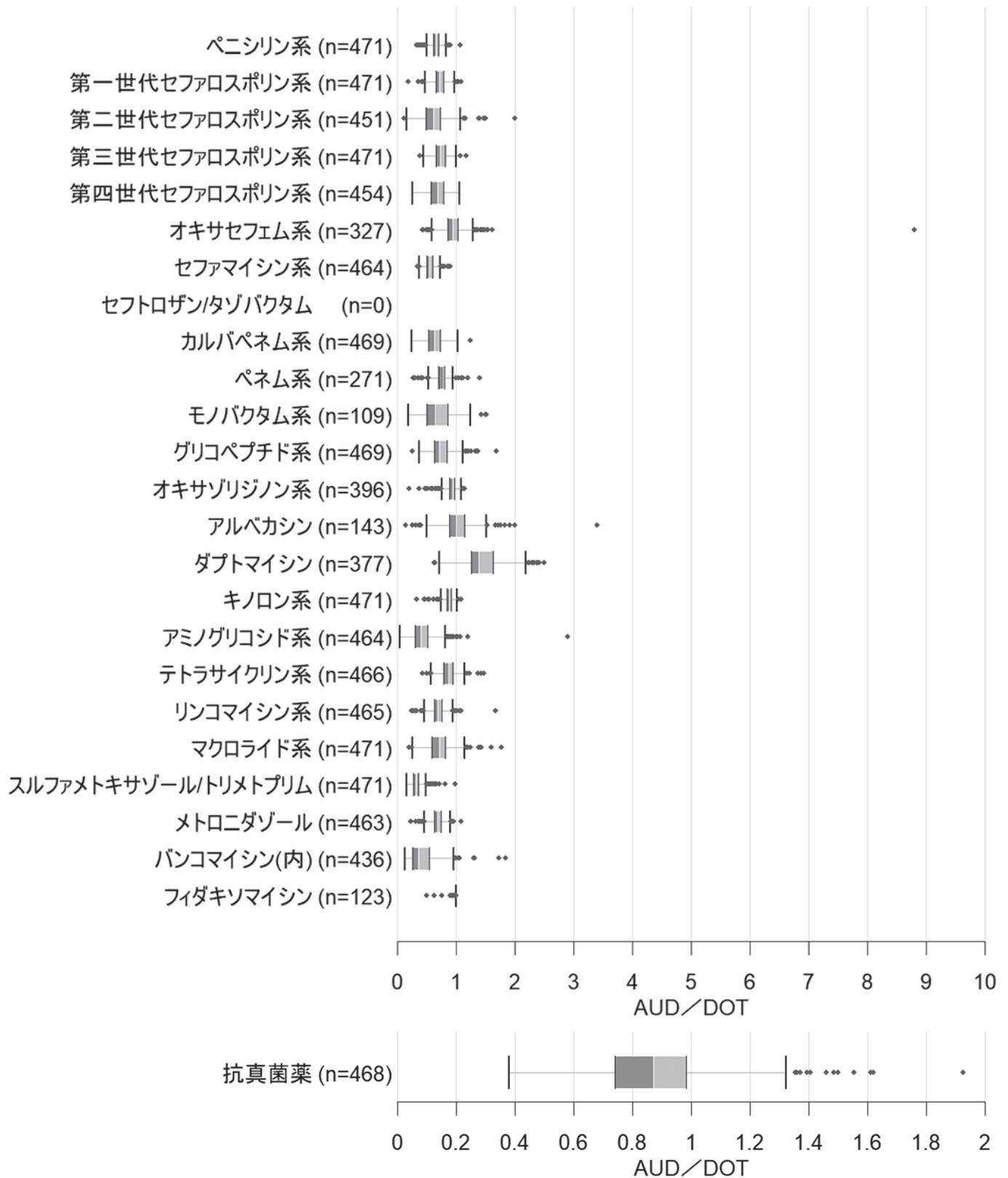
図 16 DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算2



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)
 * 注射薬と内服薬を合算した治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
 * 抗真菌薬ごとに対象期間内を通して抗真菌薬が使用されなかった施設は除外。
 * 薬剤系統カテゴリーについては抗真菌薬一覧を参照。
 * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設。

AUD/DOT (注射薬+内服薬)

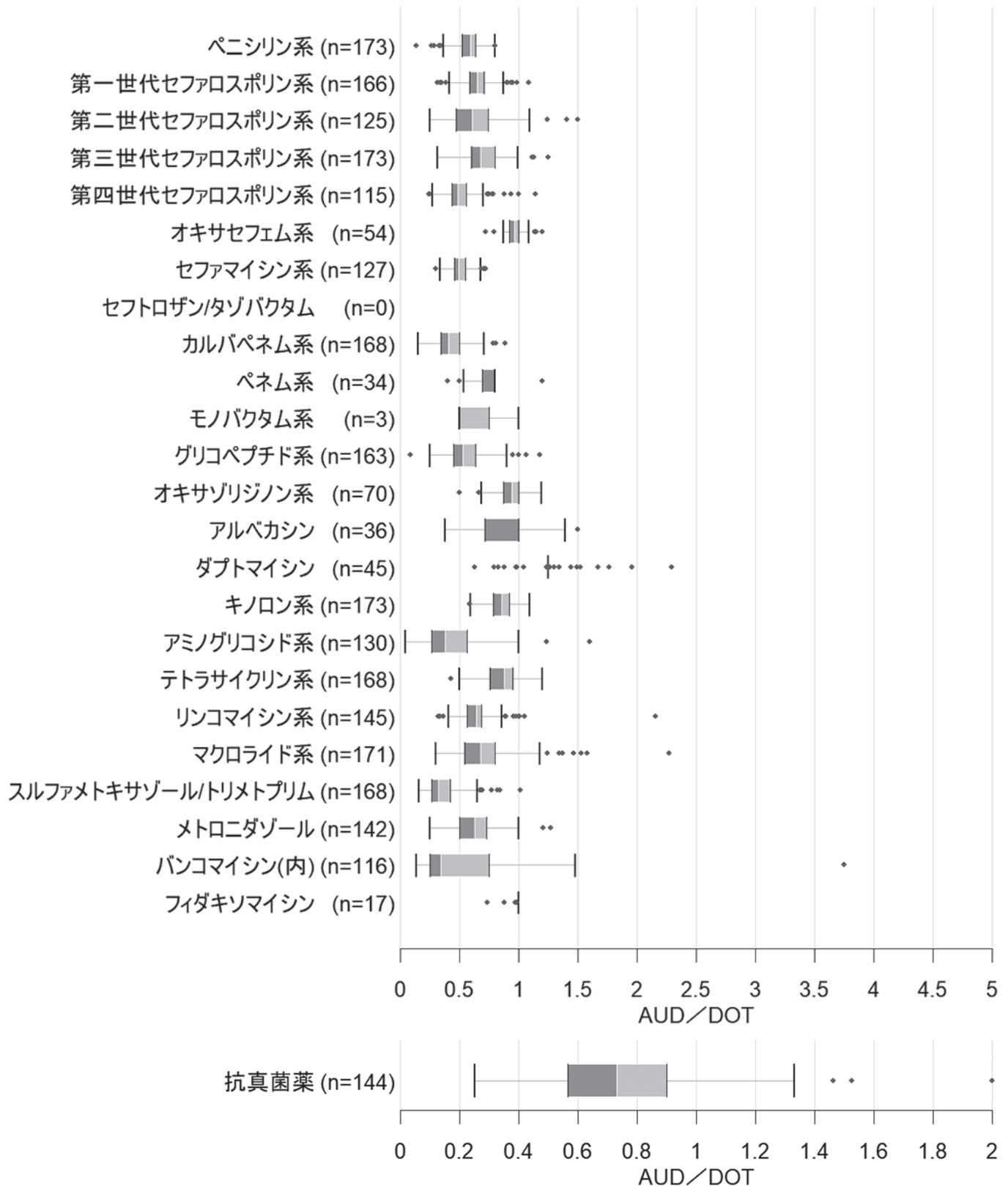
図 17 AUD/DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * AUD (注射薬+内服薬) とDOT (注射薬+内服薬) の比。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設。

図 18 AUD/DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算2



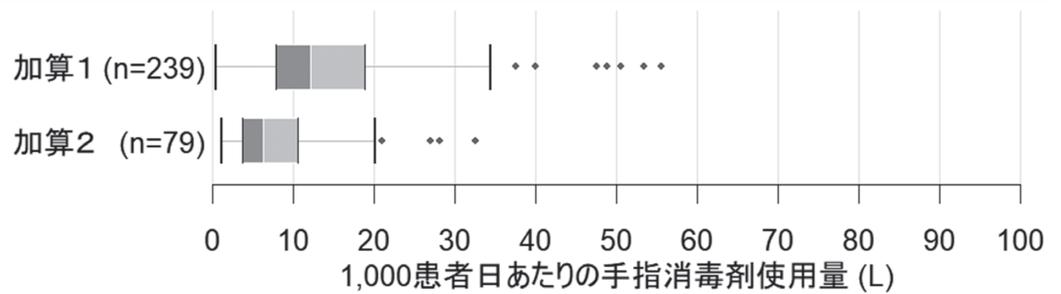
(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)
 * AUD (注射薬+内服薬) とDOT (注射薬+内服薬) の比。
 * 抗真菌薬ごとに対象期間内を通して抗真菌薬が使用されなかった施設は除外。
 * 薬剤系統カテゴリーについては抗真菌薬一覧を参照。
 * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設。

ICT関連情報（感染防止対策加算別）

2021年12月31日までに参加した施設のICT関連情報の登録データを用いて集計・計算した。

1,000患者日あたりの手指消毒剤使用量（L）

図 19 1,000患者日あたりの手指消毒剤使用量（L）の分布_加算別



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

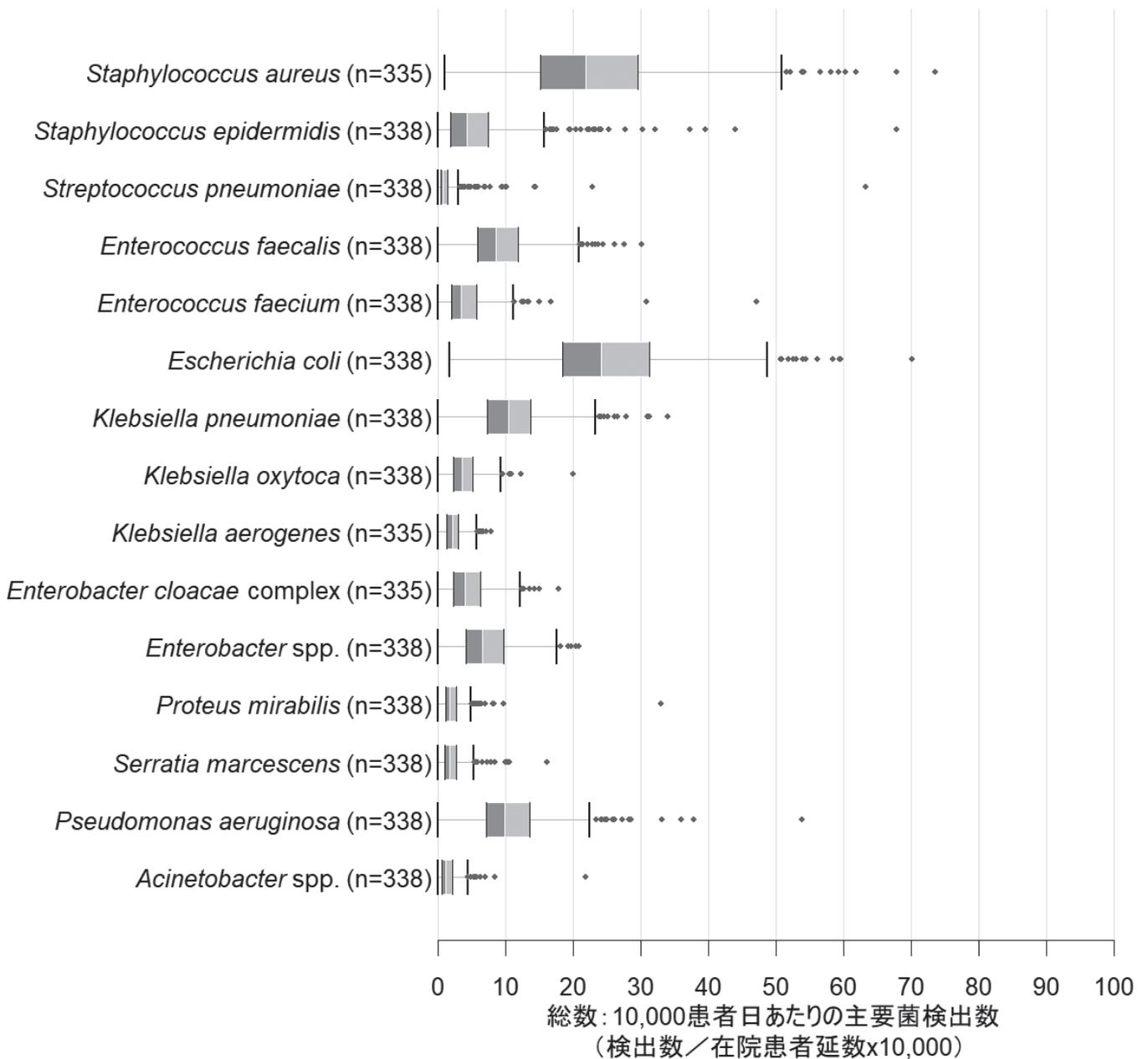
- * 手指消毒剤使用量を在院患者延数で除し1,000を掛けた数値。
- * 参加施設が任意で病棟を選択し登録したデータ。
- * 実際に消費される前の払い出し量で登録した施設のデータも含む。
- * 外来や手術室、透析室などの入院設備がない部署の手指消毒剤使用量は対象外。
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設。
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設。

微生物・耐性菌関連情報（感染防止対策加算別）

2021年12月31日までに参加した施設の微生物・耐性菌関連情報の登録データを用いて集計・計算した。
 主要菌血流感染発生数とは、本システムが指定した主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
 耐性菌血流感染発生数とは、本システムが指定した耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す。

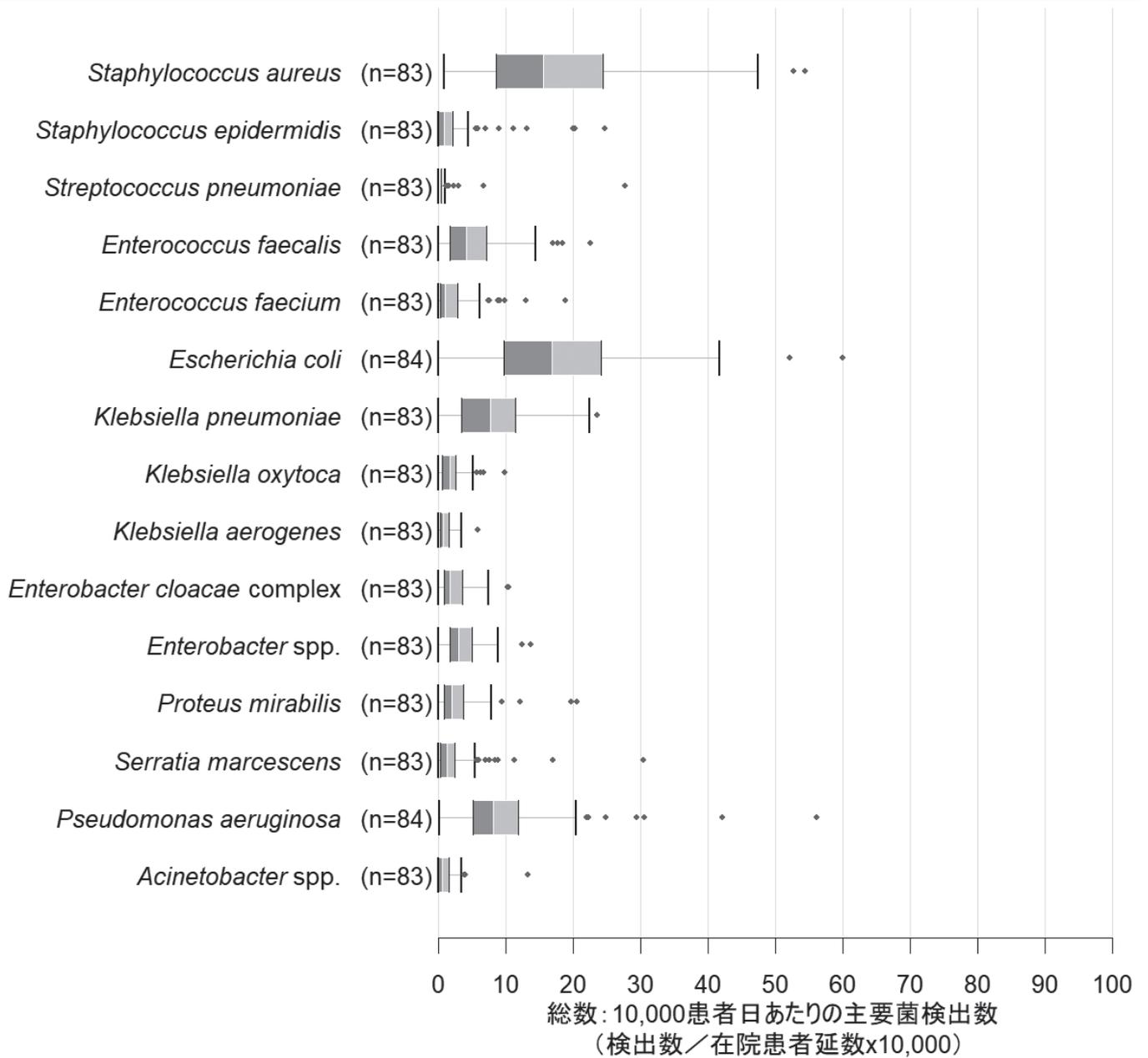
10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）

図 20 10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)
 * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
 * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント。
 * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
 * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。
 * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設。

図 21 10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算2

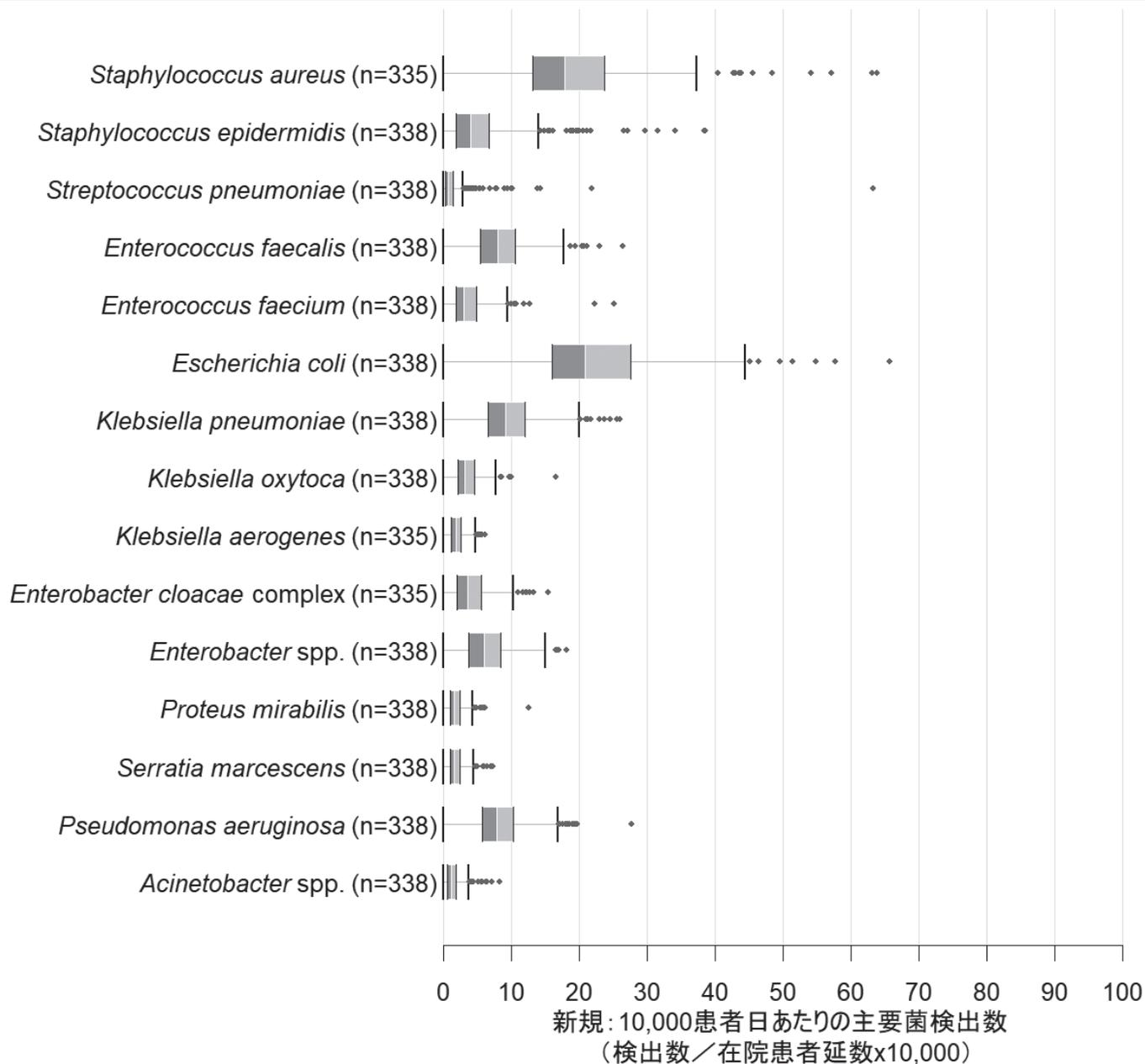


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【総数】 1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し, データが無い施設は除外.
- * 「加算2」は, 感染防止対策加算2の届出施設.

10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）

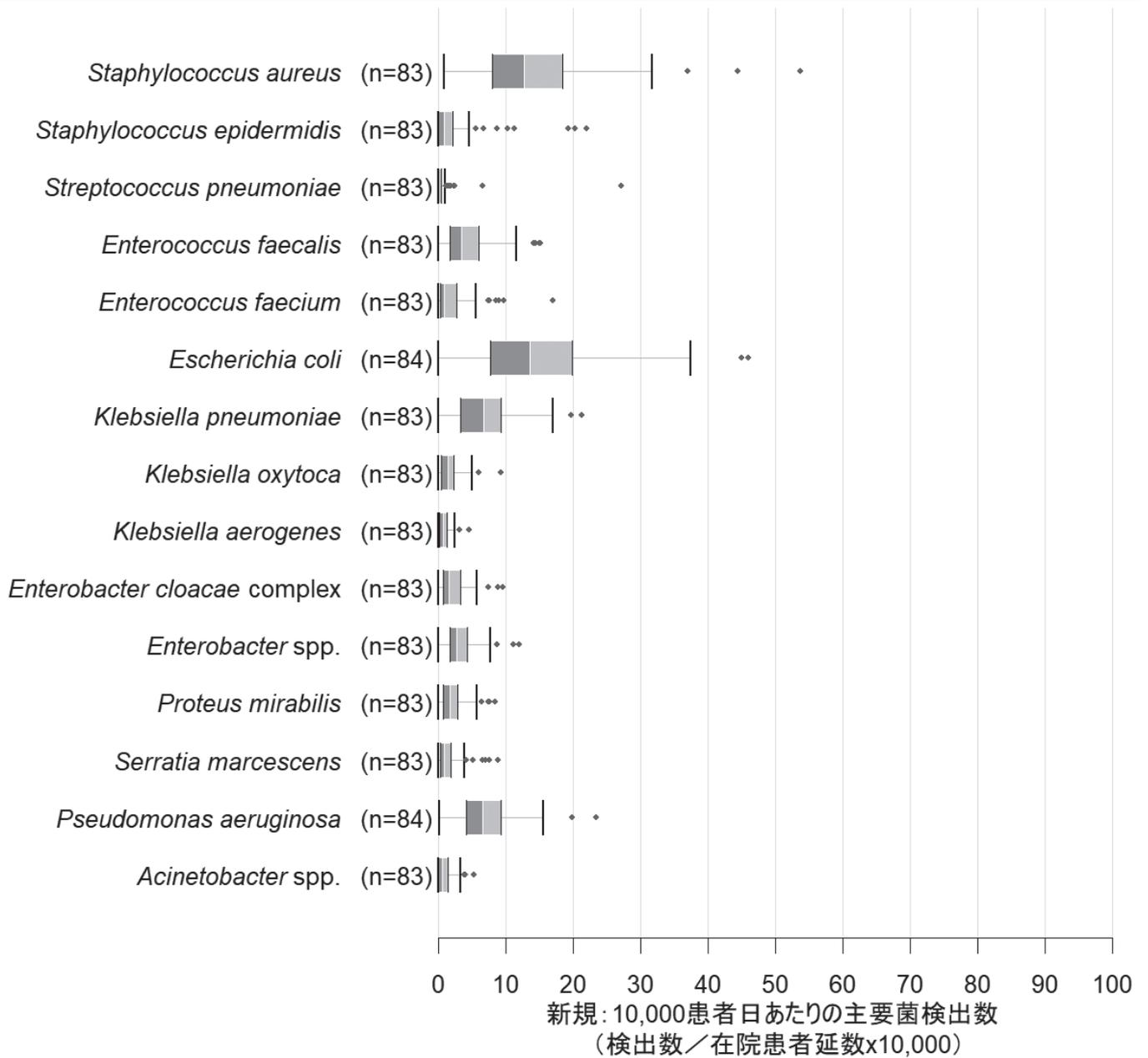
図 22 10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【新規】 過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図 23 10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算2

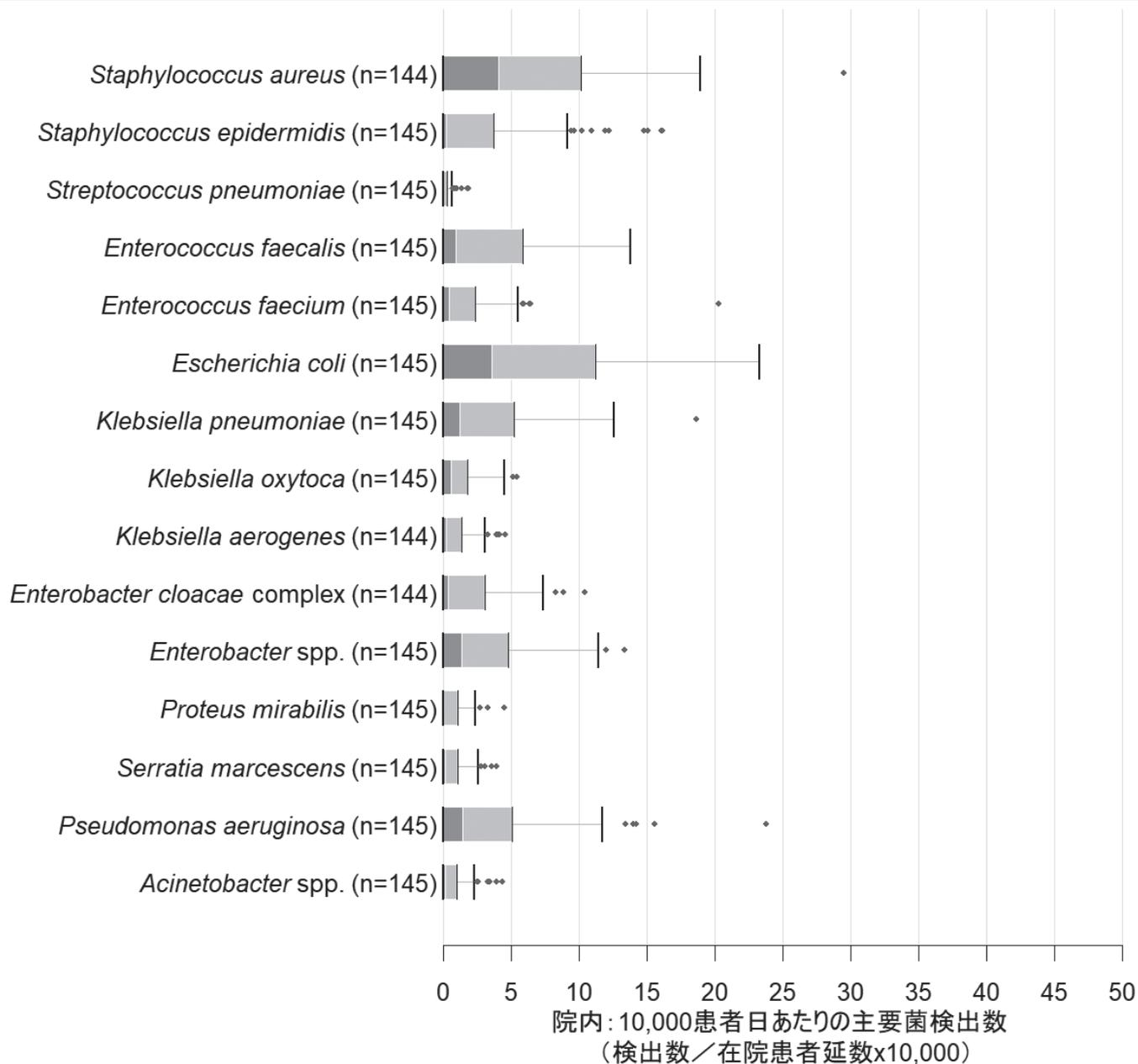


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【新規】 過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し, データが無い施設は除外.
- * 「加算2」は, 感染防止対策加算2の届出施設.

10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）

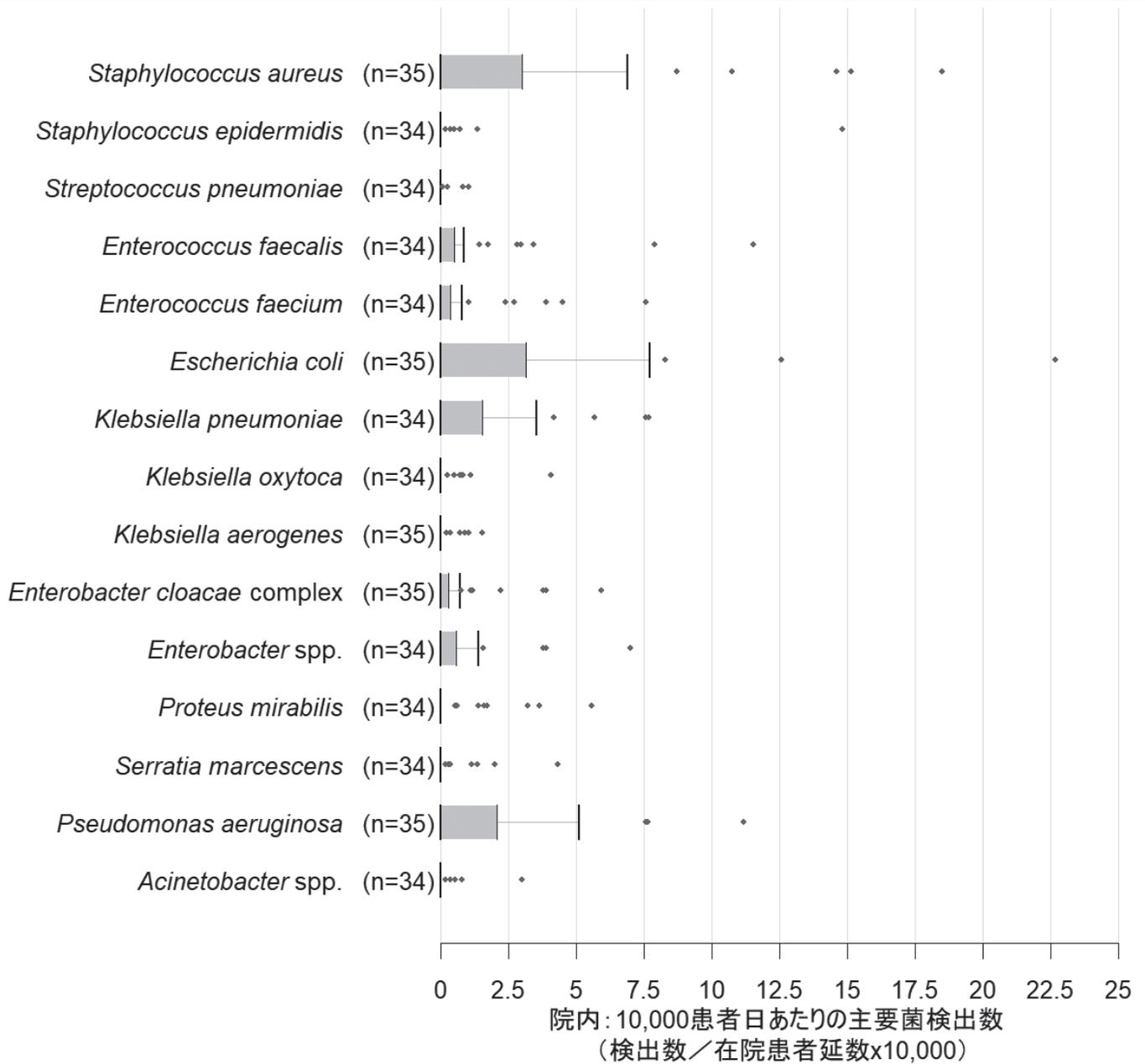
図 24 10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【院内】 過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理, かつ入院4日目以降に提出された検体から菌が検出された患者をカウント.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し, データが無い施設は除外.
- * 「加算1」は, 感染防止対策加算1の届出施設.

図 25 10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算2

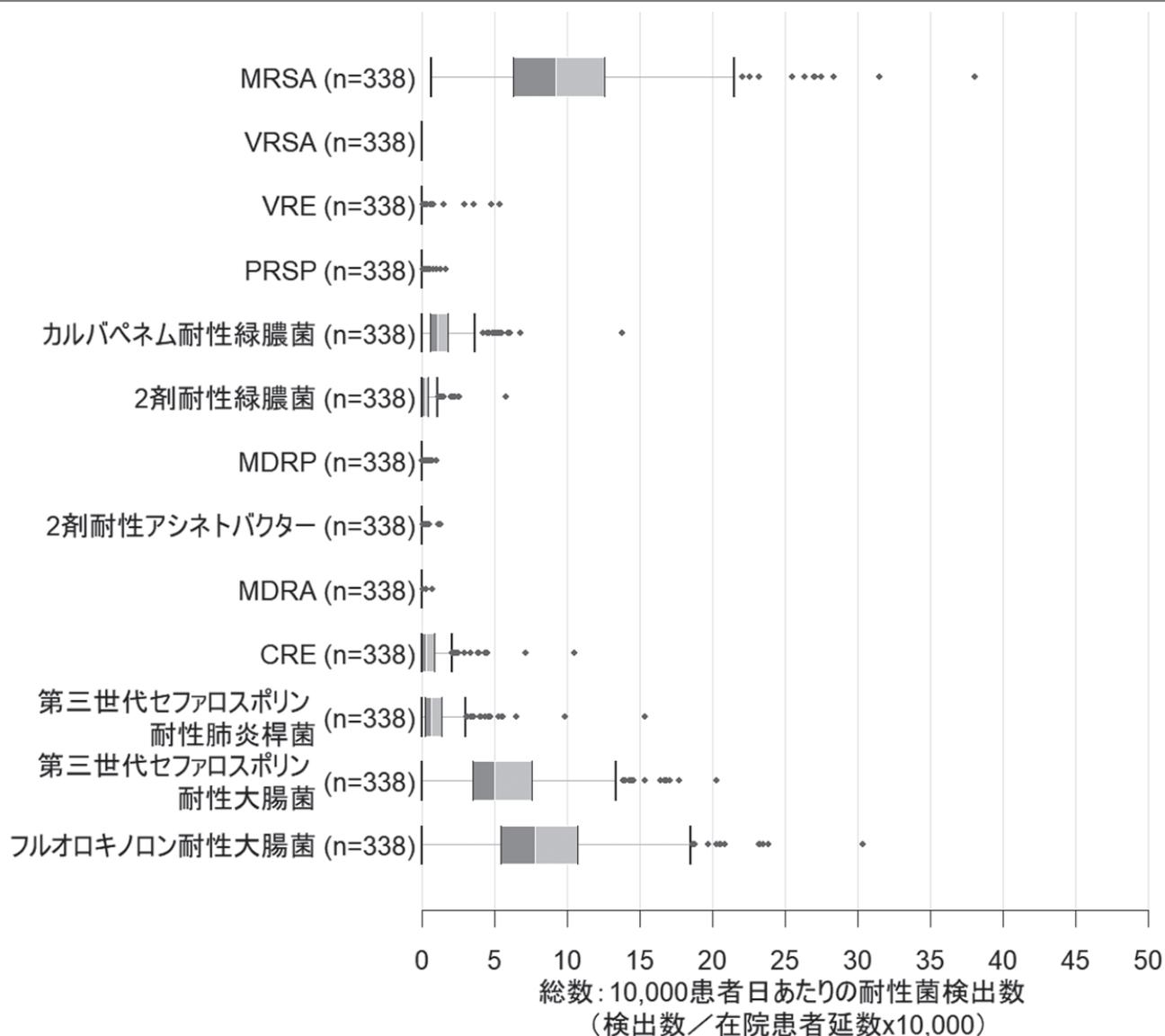


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【院内】 過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理, かつ入院4日目以降に提出された検体から菌が検出された患者をカウント.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し, データが無い施設は除外.
- * 「加算2」は, 感染防止対策加算2の届出施設.

10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）

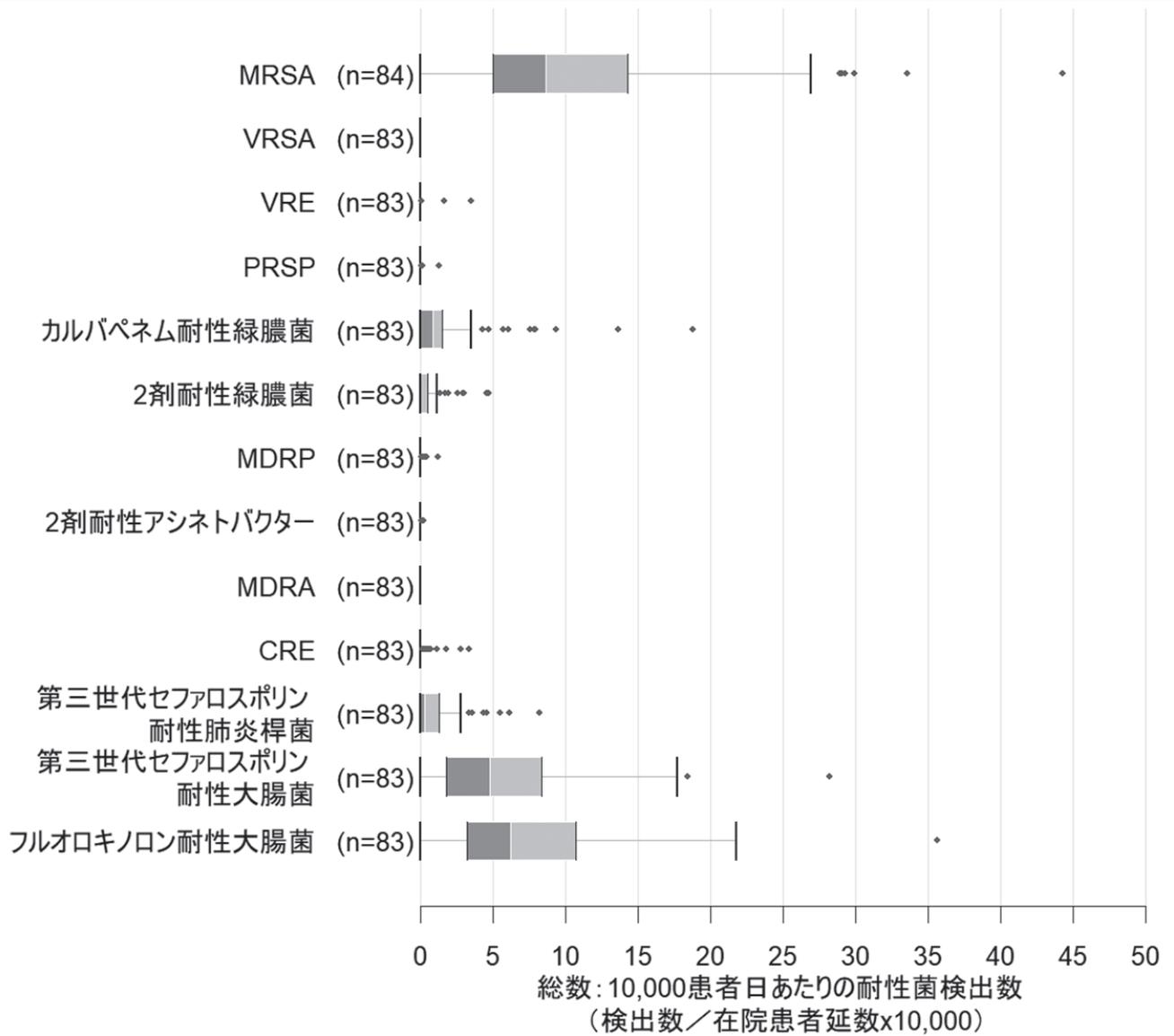
図 26 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【総数】 1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

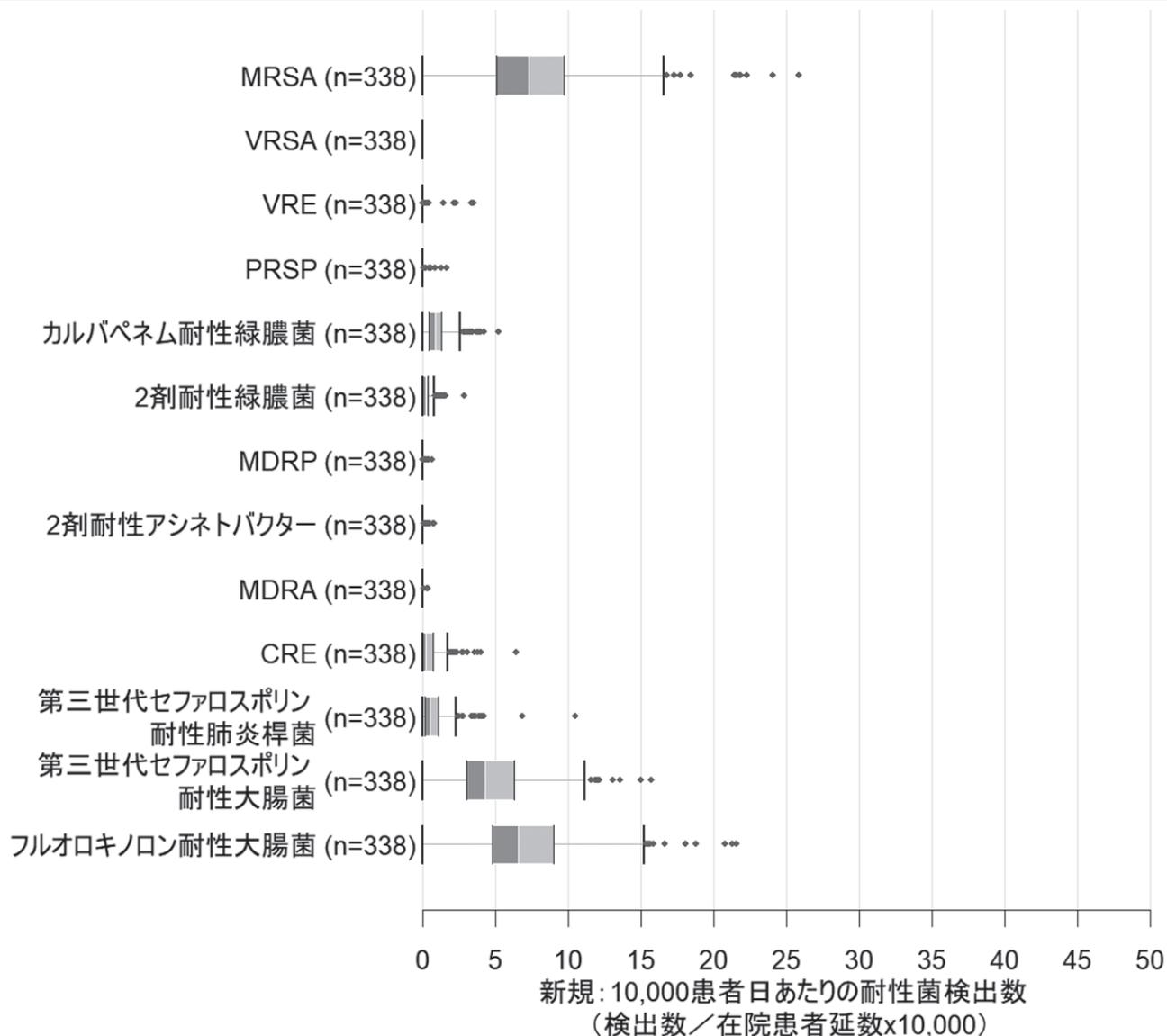
図 27 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算2



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)
 * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
 * 【総数】 1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント.
 * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
 * 菌種ごとに集計し, データが無い施設は除外.
 * 「加算2」は, 感染防止対策加算2の届出施設.

10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）

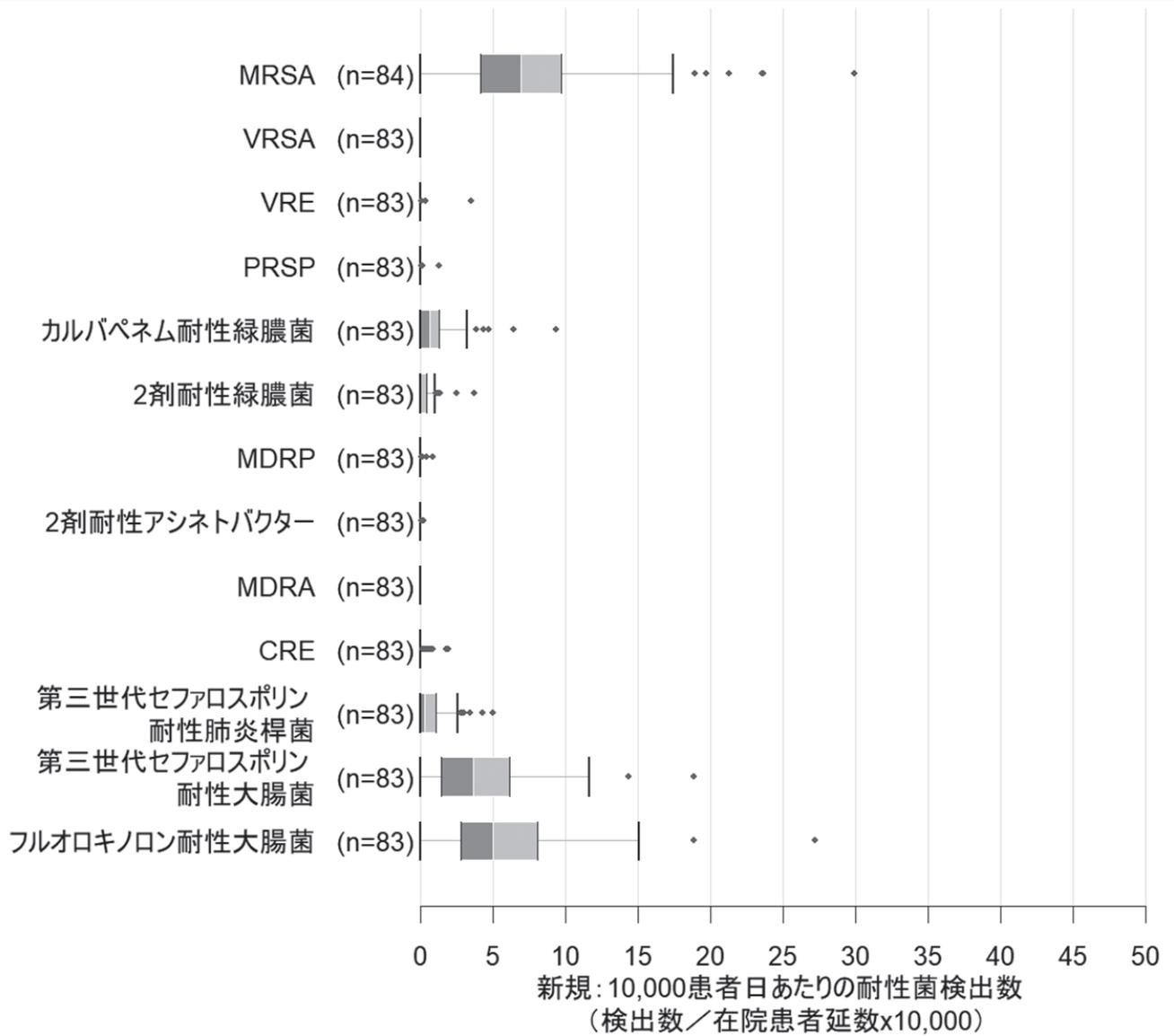
図 28 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【新規】 過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

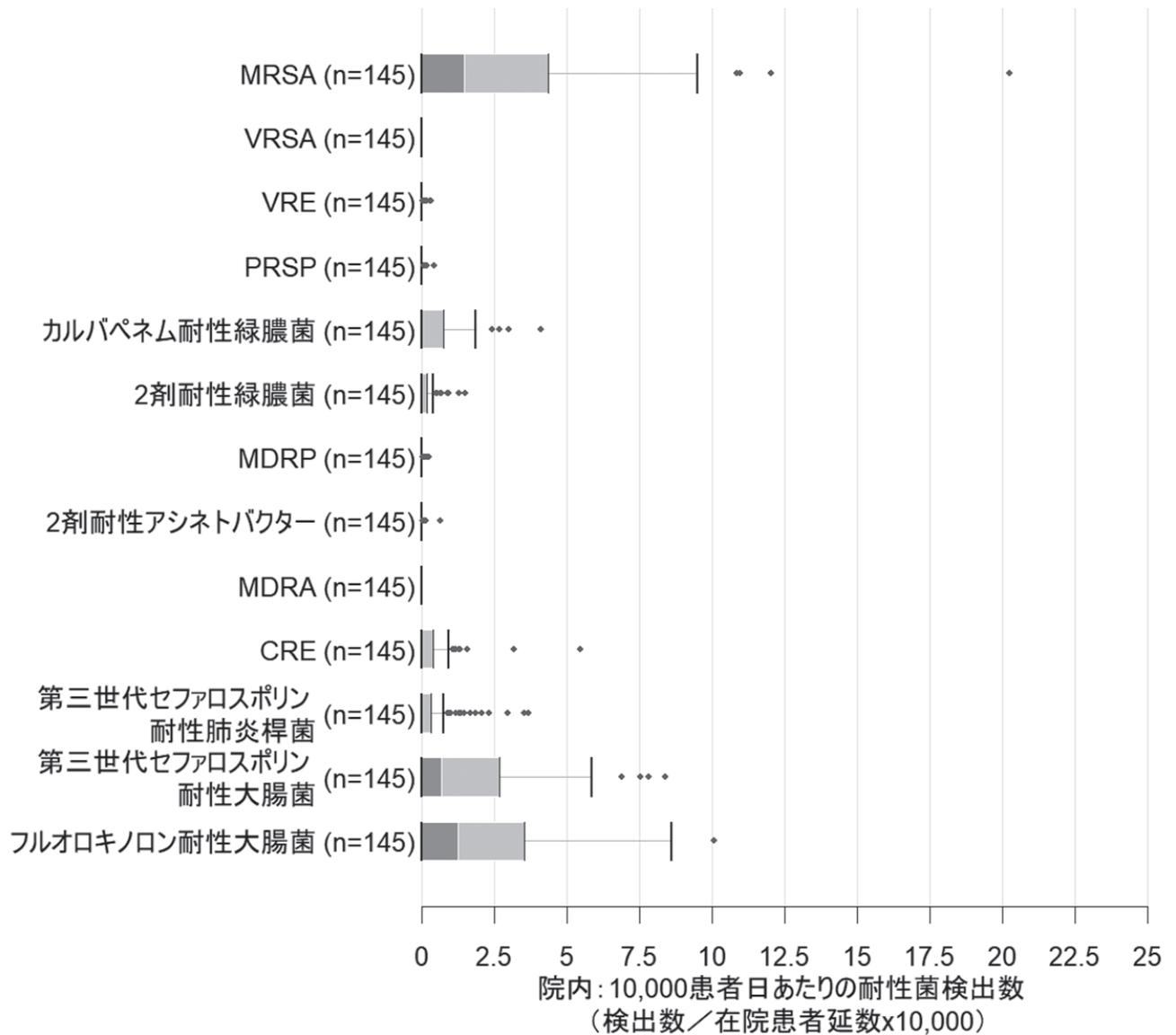
図 29 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算2



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)
 * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
 * 【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント。
 * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
 * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。
 * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設。

10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）

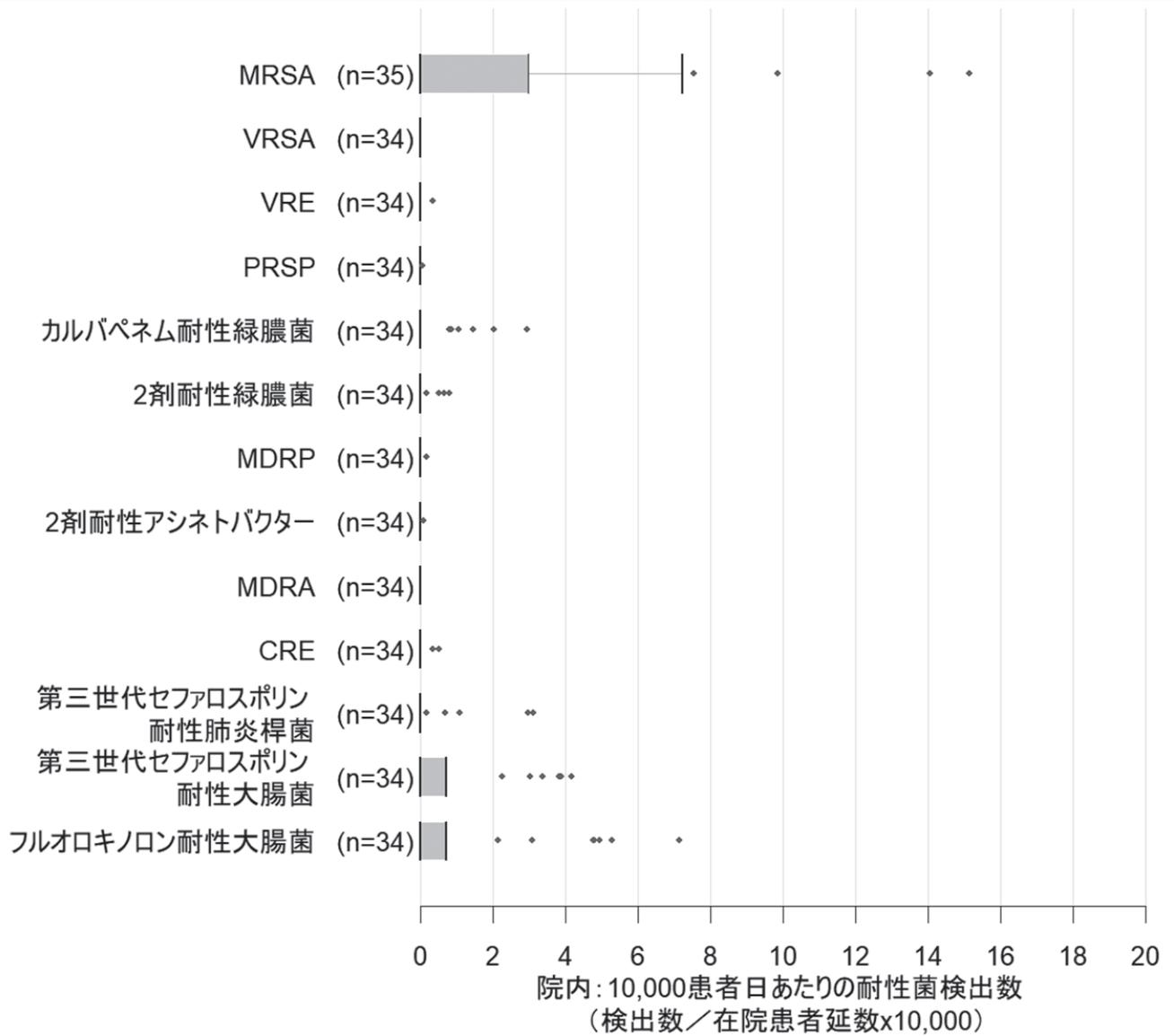
図 30 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【院内】 過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理, かつ入院4日目以降に提出された検体から菌が検出された患者をカウント.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し, データが無い施設は除外.
- * 「加算1」は, 感染防止対策加算1の届出施設.

図 31 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算2

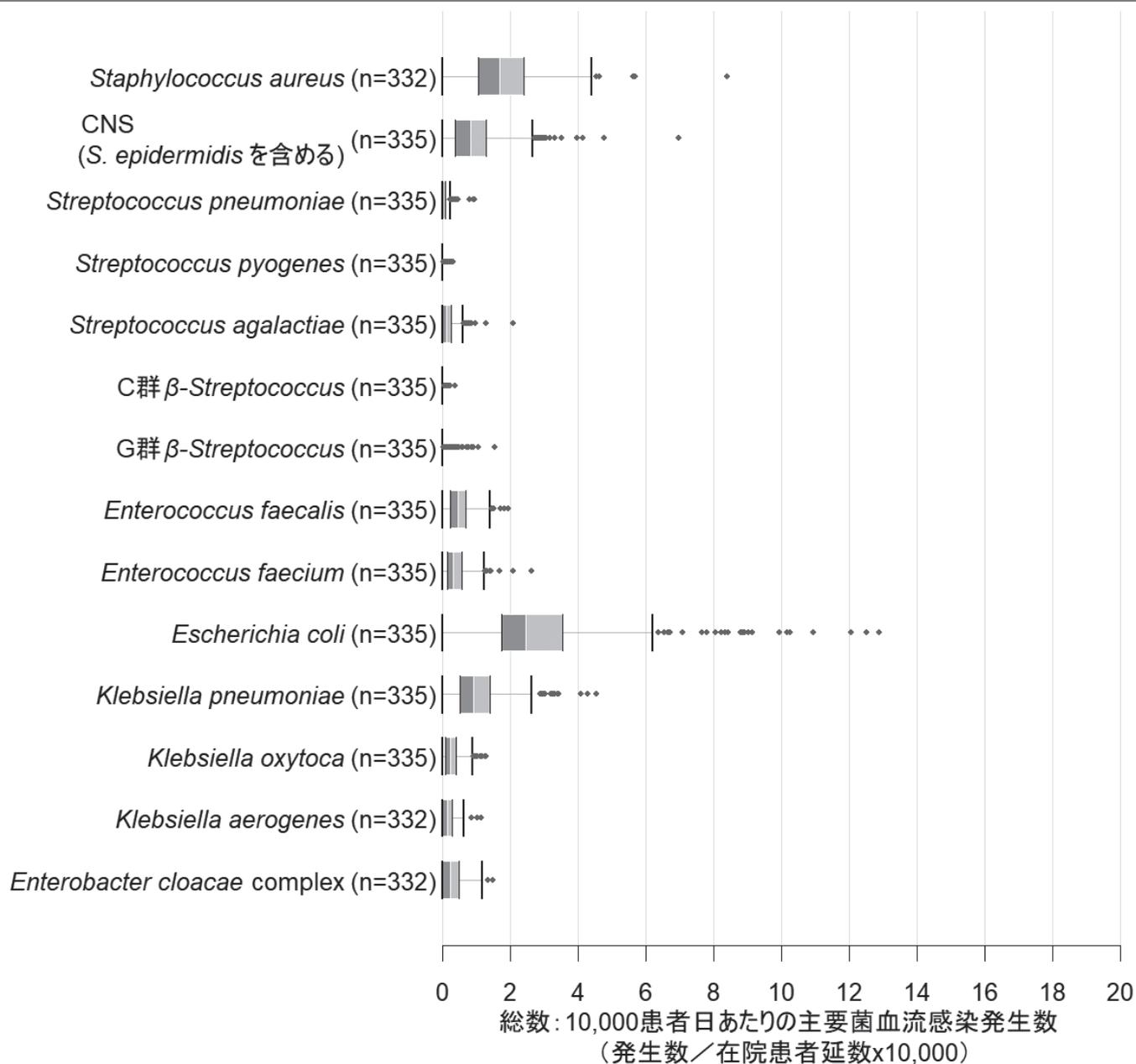


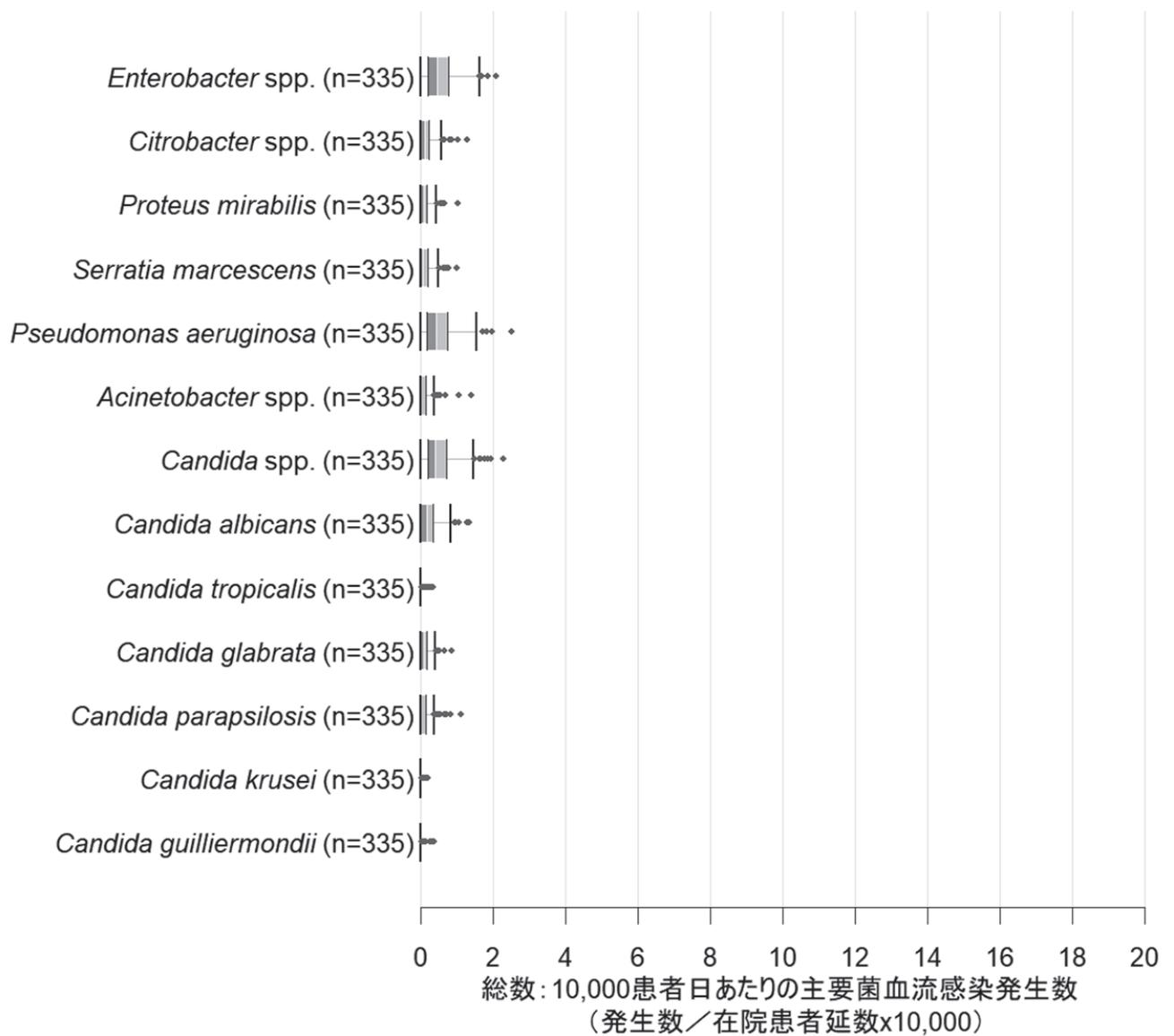
(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【院内】過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理, かつ入院4日目以降に提出された検体から菌が検出された患者をカウント.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し, データが無い施設は除外.
- * 「加算2」は, 感染防止対策加算2の届出施設.

10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）

図 32 10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算1

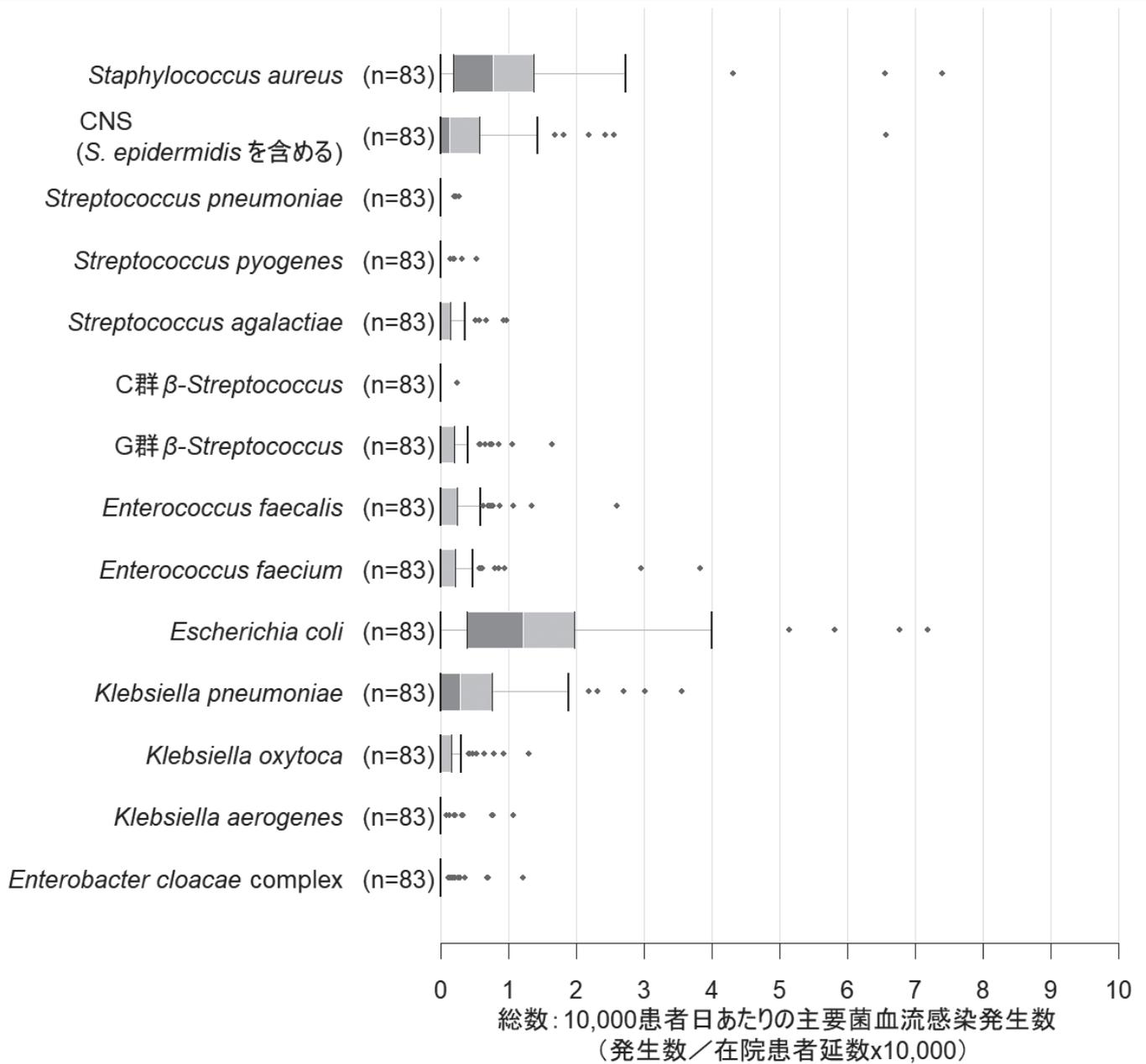


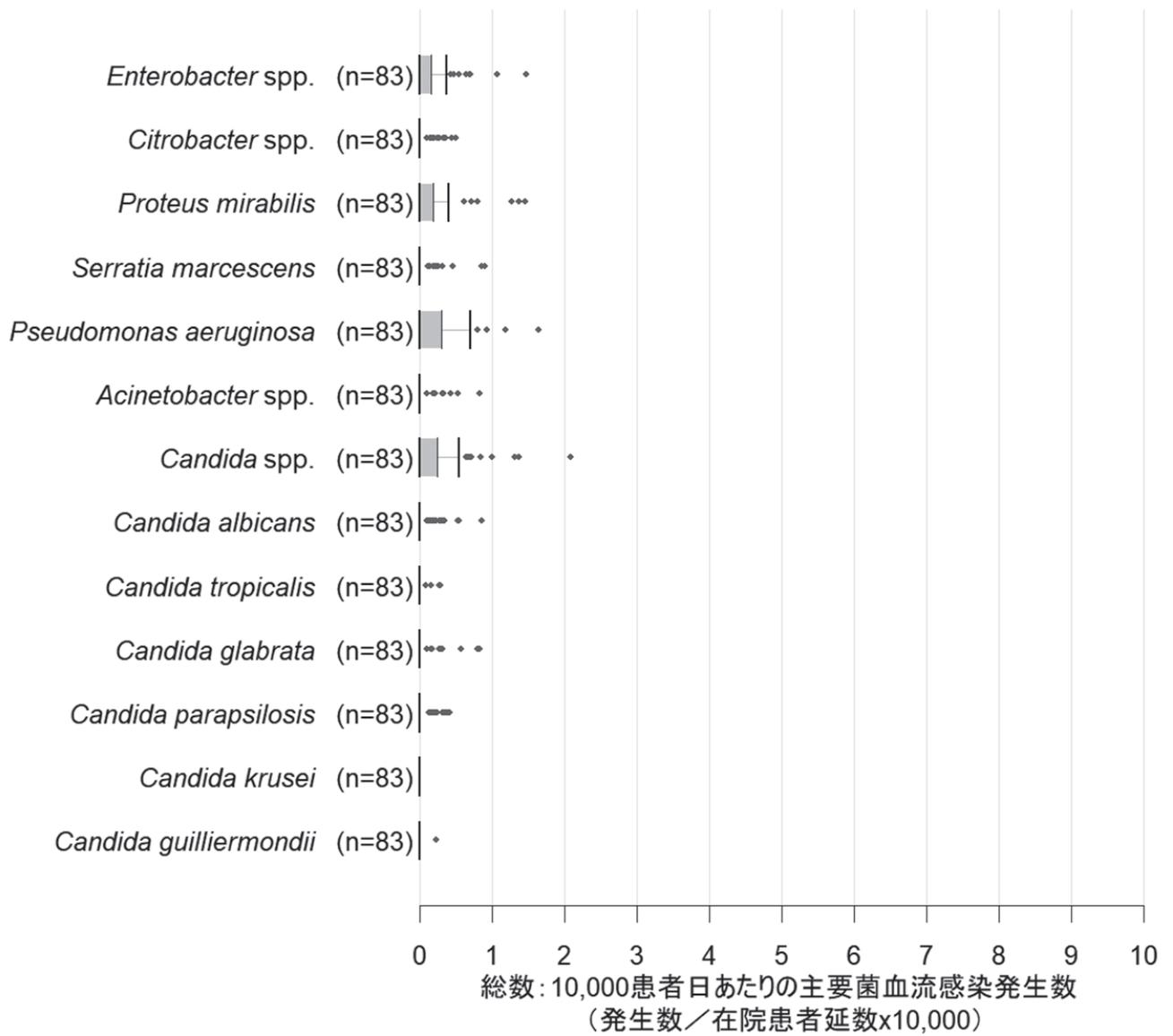


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【総数】 1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント.
- * 発生数に汚染菌は含まれない.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図 33 10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算2



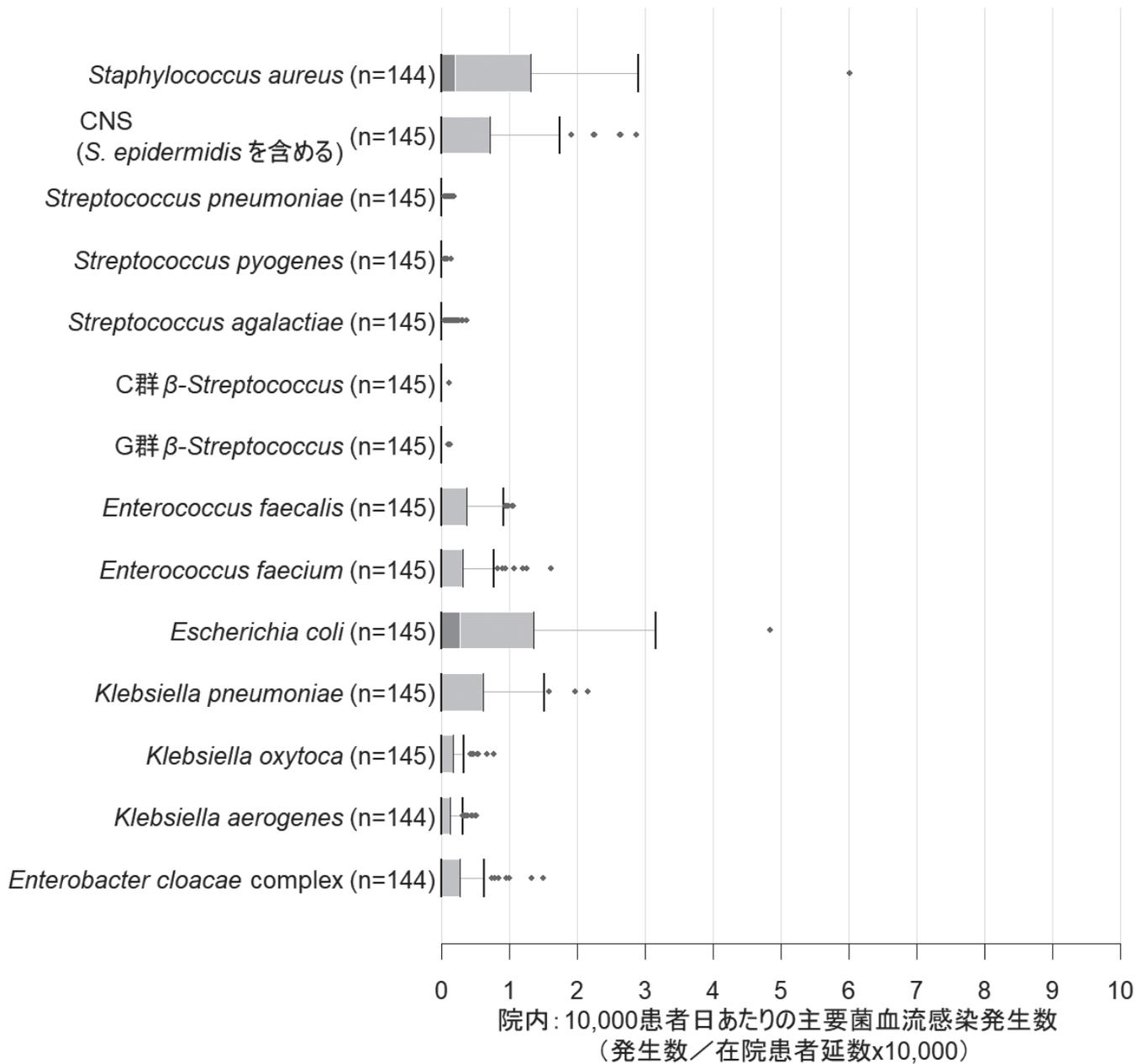


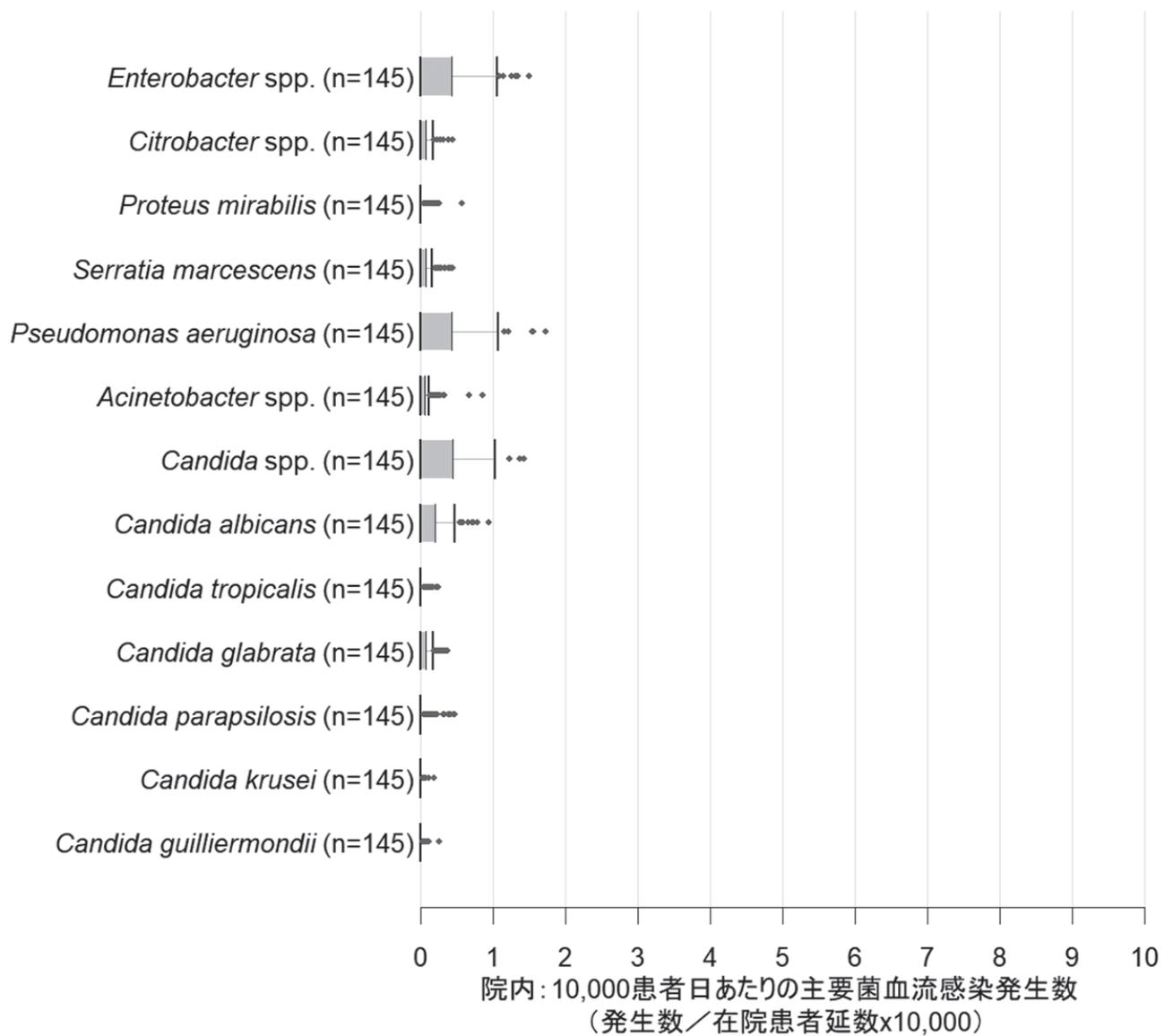
(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】 1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設。

10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）

図 34 10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算1

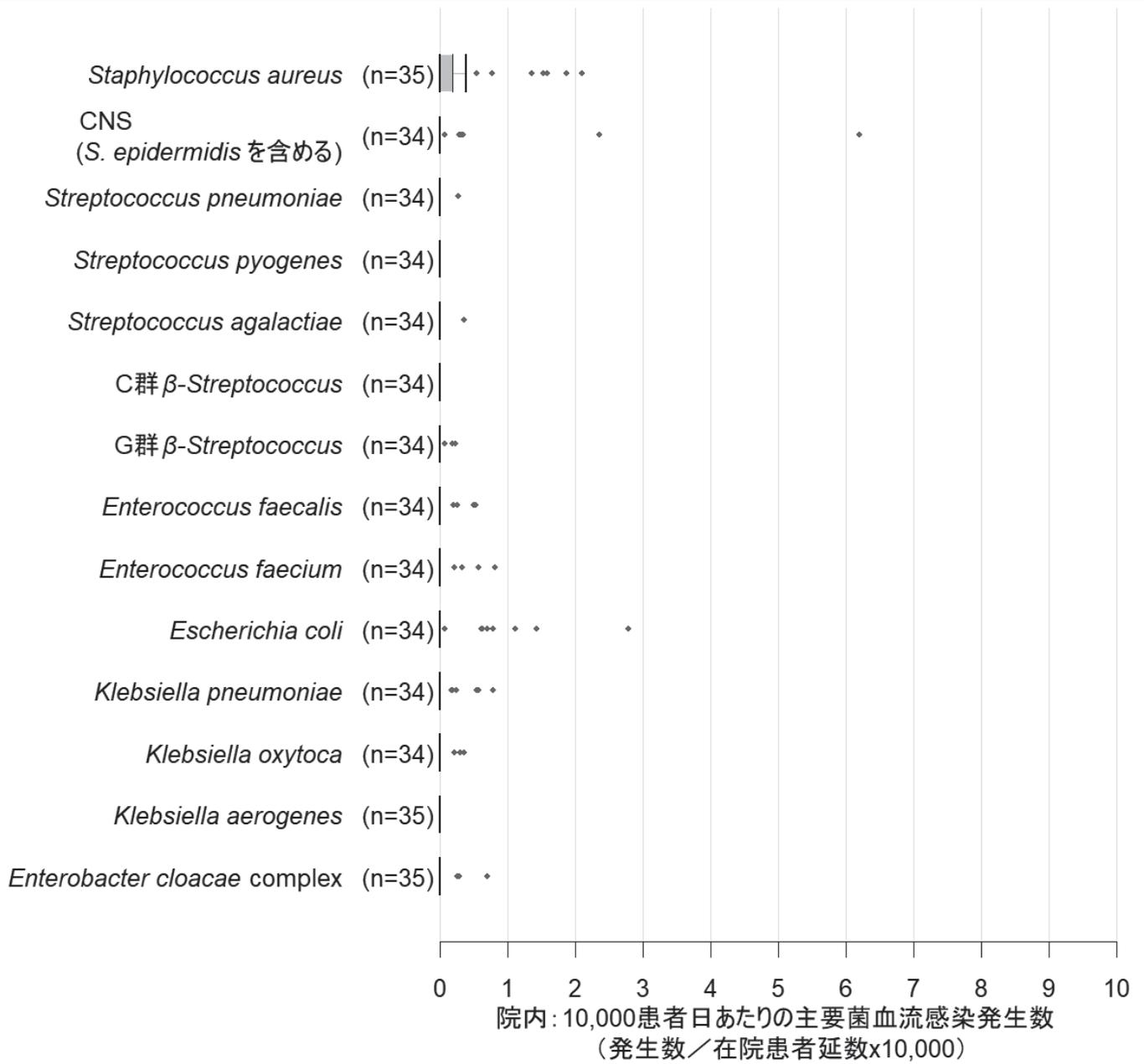


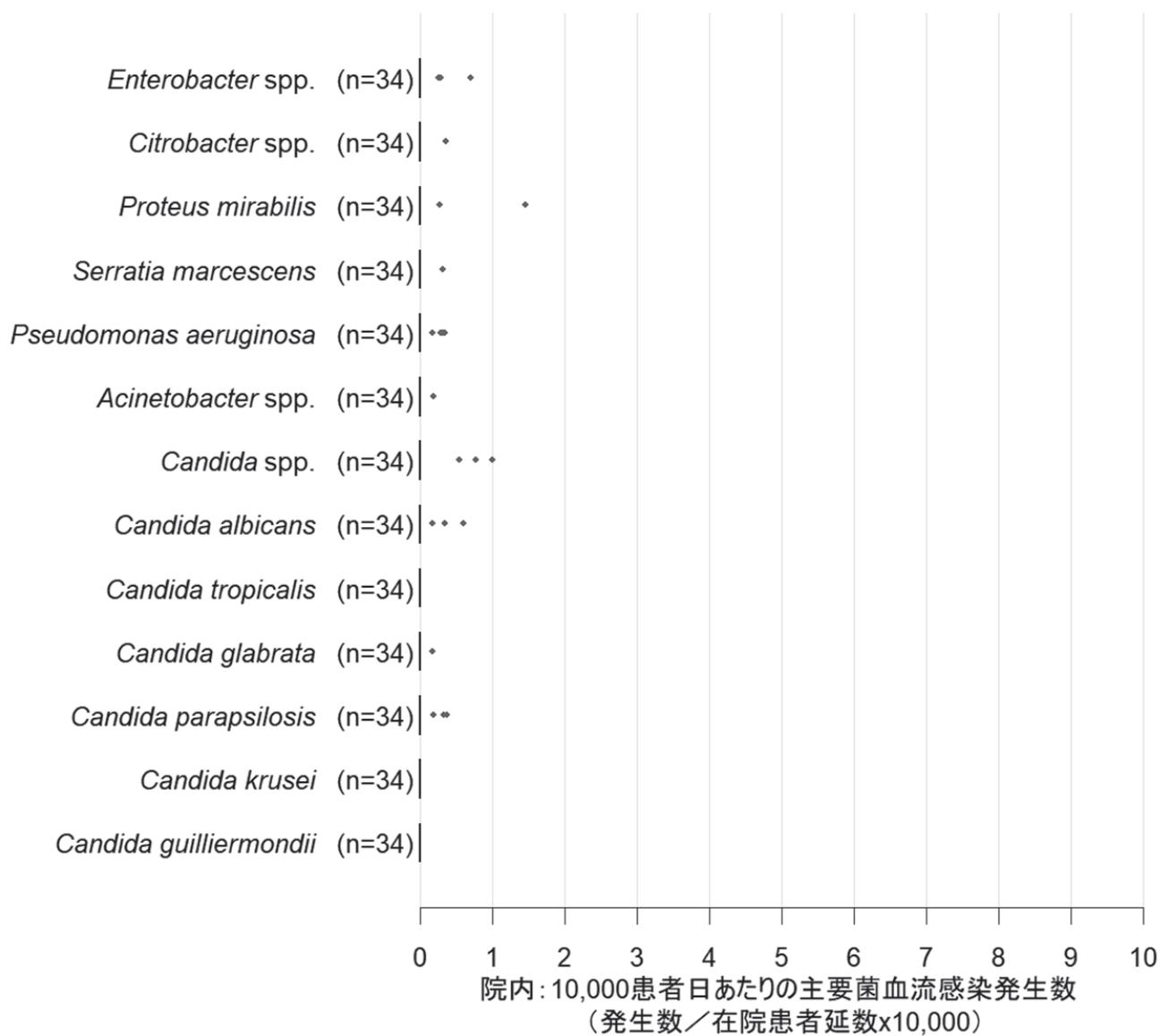


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【院内】入院4日目以降に提出された検体から菌が検出された患者をカウント.
- * 発生数に汚染菌は含まれない.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1算定している施設.

図 35 10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算2



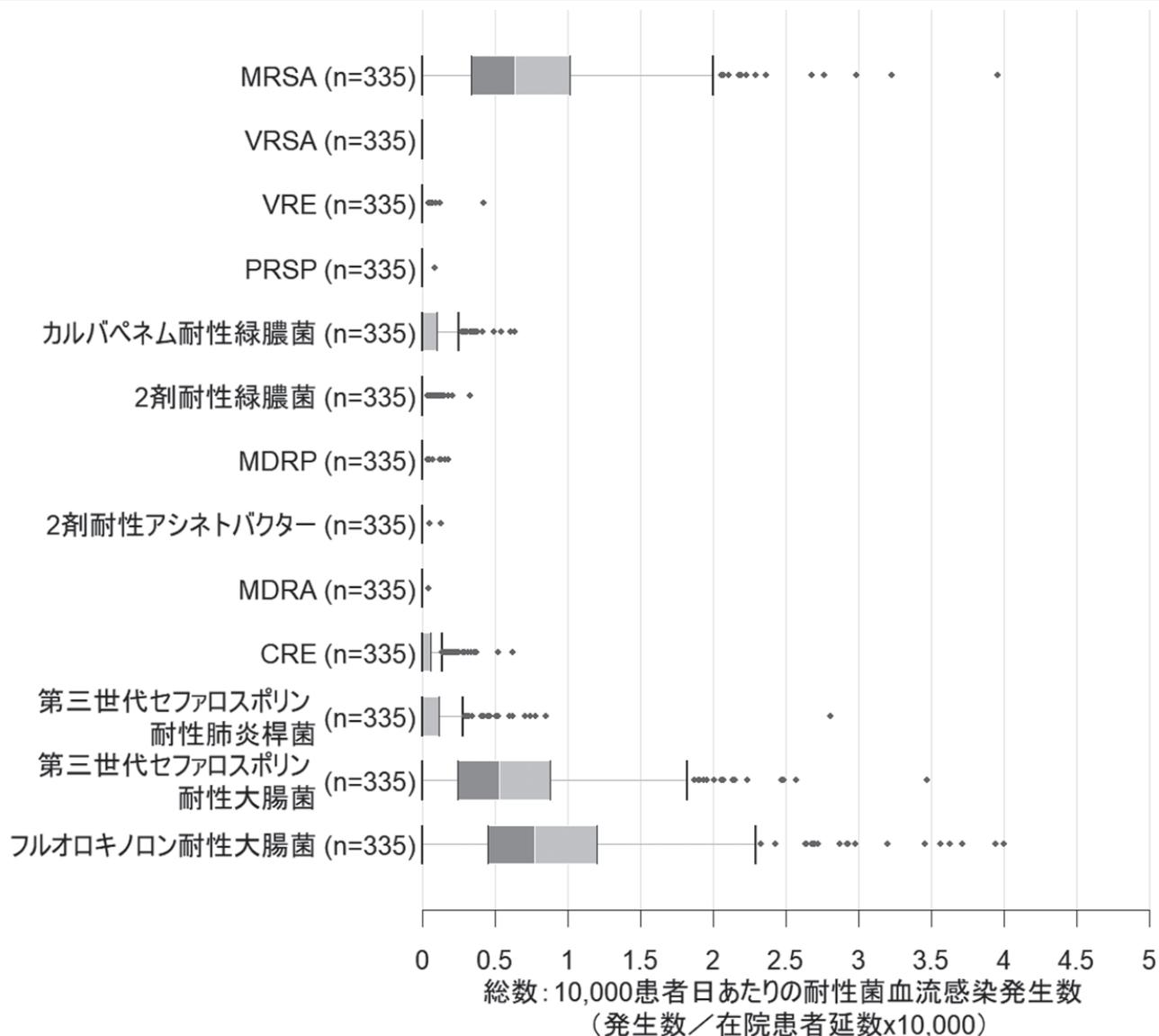


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】入院4日目以降に提出された検体から菌が検出された患者をカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2算定している施設。

10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）

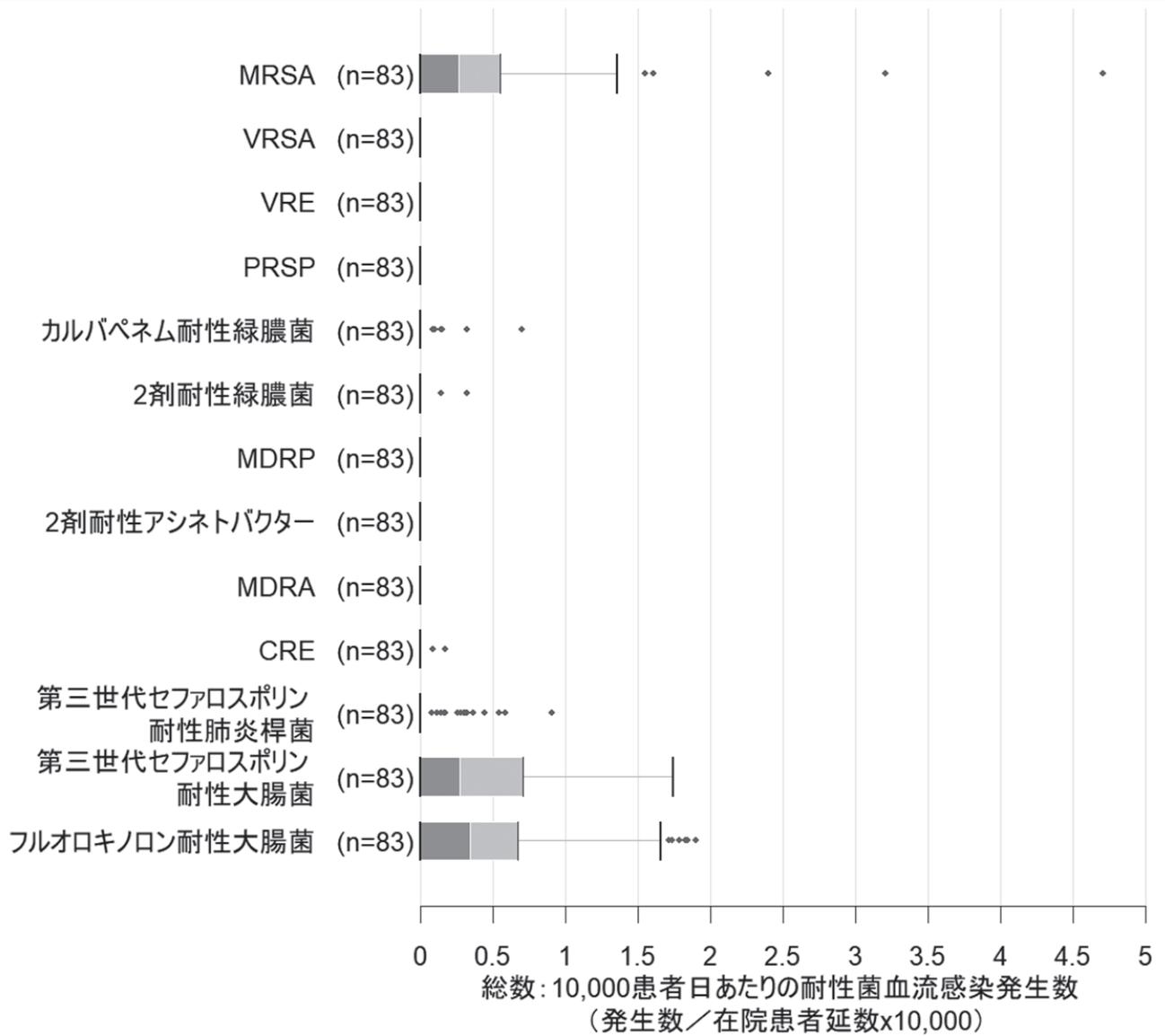
図 36 10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【総数】 1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント.
- * 発生数に汚染菌は含まれない.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図 37 10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算2

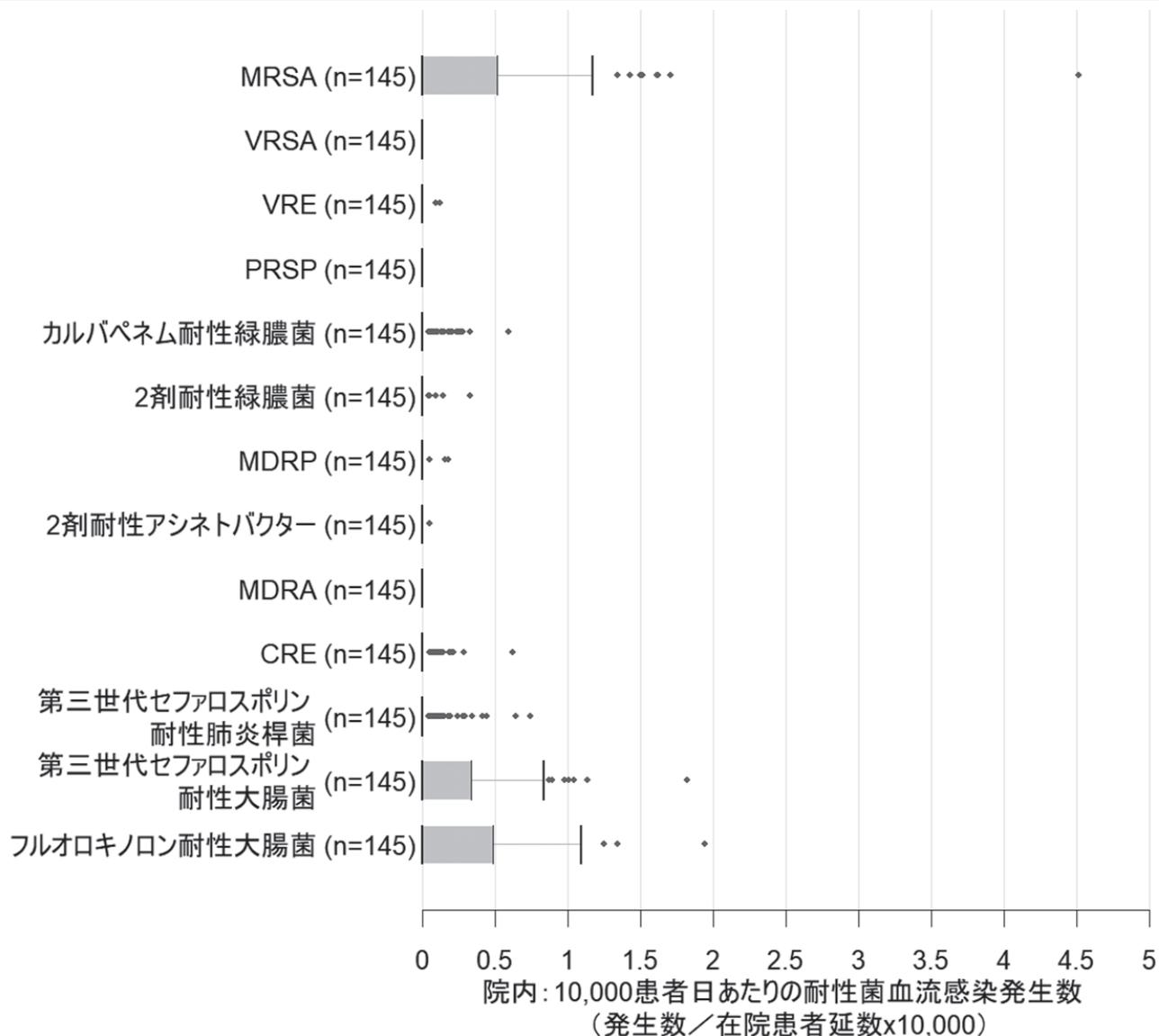


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】 1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回の検出でも1カウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設。

10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）

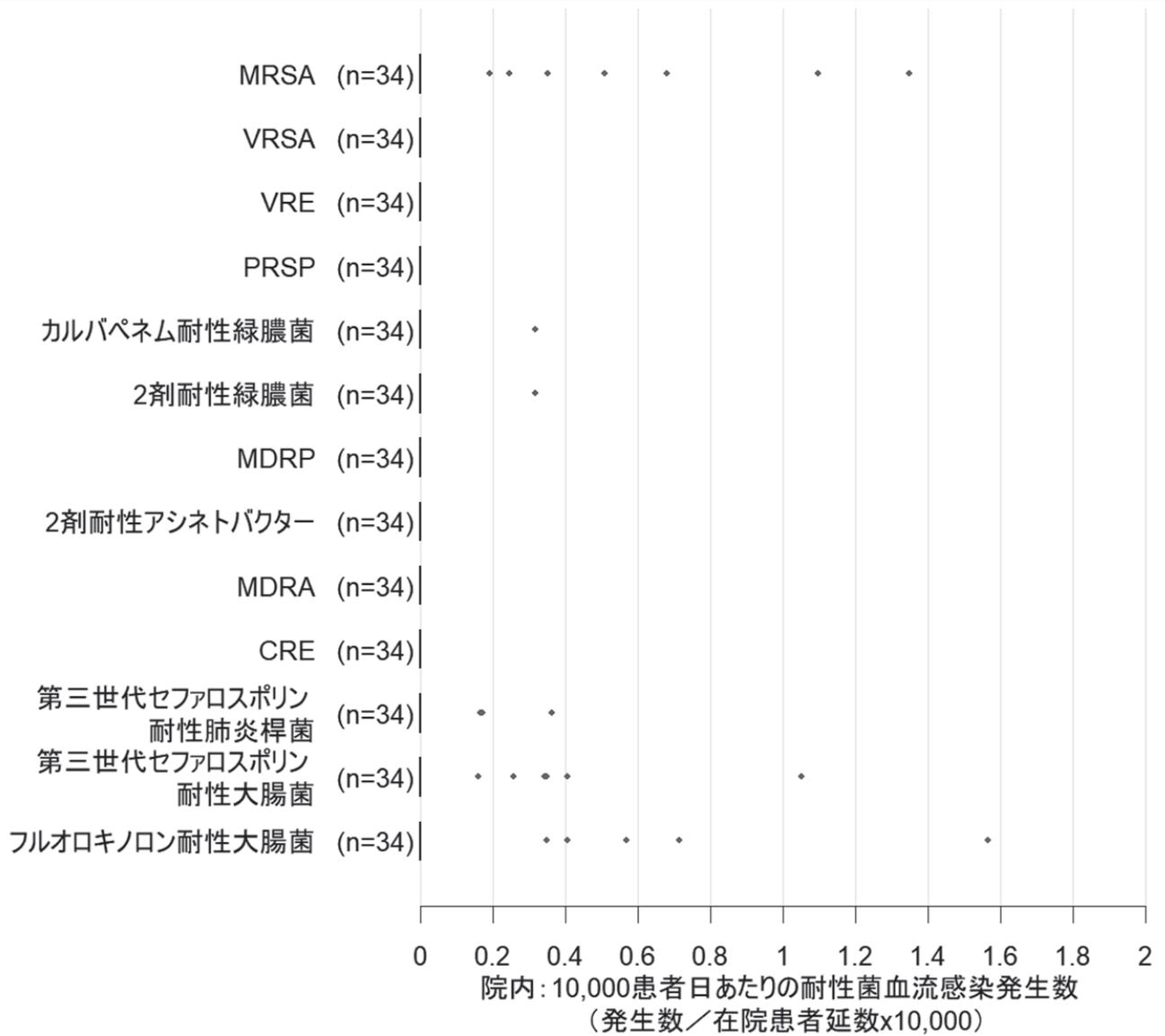
図 38 10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【院内】入院4日目以降に提出された検体から菌が検出された患者をカウント.
- * 発生数に汚染菌は含まれない.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図 39 10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算2

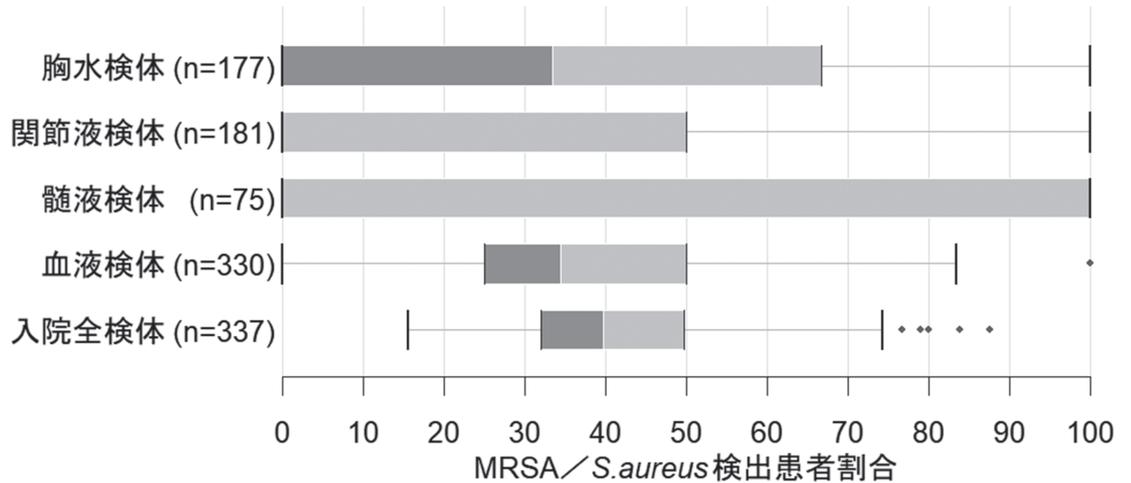


(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
- * 【院内】入院4日目以降に提出された検体から菌が検出された患者をカウント.
- * 発生数に汚染菌は含まれない.
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

MRSA検出割合

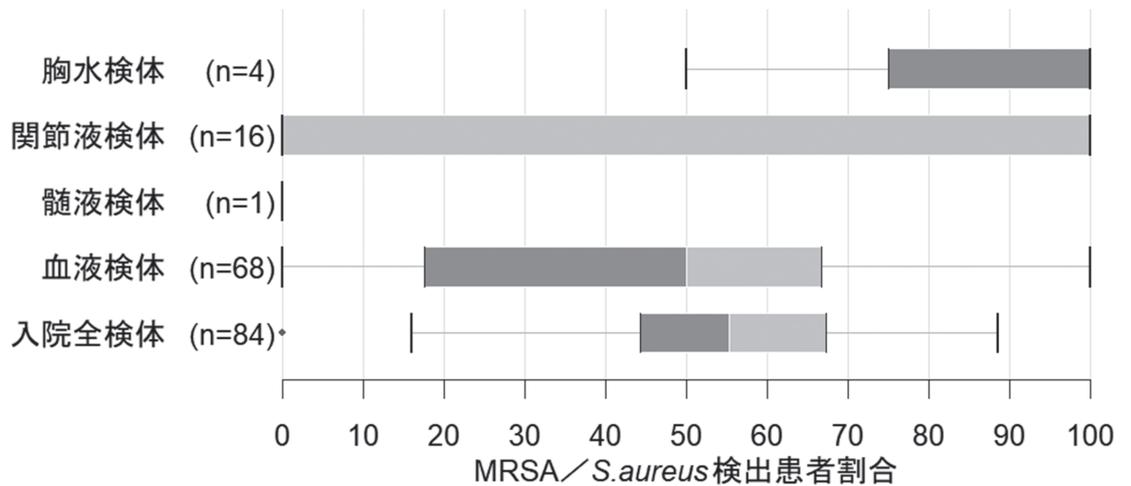
図 40 MRSA新規検出患者割合の分布_加算1



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * *S. aureus*新規検出患者数のうちMRSA新規検出患者数の割合.
- * *S. aureus*およびMRSA検出患者は、過去90日に1患者複数回の検出でも1カウント.
- * 当該患者から一度でもMRSAが検出されれば、当該患者はMRSAとしてカウント.
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設.

図 41 MRSA新規検出患者割合の分布_加算2



(2022年8月25日時点の2021年1月から12月までのデータより)

- * *S. aureus*新規検出患者数のうちMRSA新規検出患者数の割合.
- * *S. aureus*およびMRSA検出患者は、過去90日に1患者複数回の検出でも1カウント.
- * 当該患者から一度でもMRSAが検出されれば、当該患者はMRSAとしてカウント.
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設.

アンチバイオグラム（感染防止対策加算別）

2022年8月25日時点に登録された加算別のデータを用いてアンチバイオグラムを集計した。加算区分が不明な施設のデータは除外した。

図 42 アンチバイオグラム_加算1

菌名	対象株数	PCG	AMPC/CVA	MPIPC	CEZ	IPM/CS	EM	CLDM	LVFX	VCM	TEIC	LZD	SMZ/TMP	MINO
<i>Staphylococcus aureus</i>	117410	34.5	83.2	-	86.3	93.1	56.0	88.6	60.1	100.0	100.0	100.0	97.5	93.3
メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (MSSA)	77950	51.7	99.9	-	100.0	100.0	75.7	97.2	83.5	-	-	-	97.5	99.2
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	42593	-	-	-	-	-	17.8	71.8	15.0	100.0	100.0	99.9	97.6	82.0
コアグララーゼ陰性ブドウ球菌 (CNS)	56174	26.4	-	42.1	-	-	55.1	83.0	48.7	100.0	97.4	99.9	86.0	96.2

菌名	対象株数	ABPC	PCG	CTX	CTRX	MEPM	EM	CLDM	LVFX	VCM
<i>Streptococcus pneumoniae</i> [髄液検体]	39	-	97.4	100.0	97.2	81.6	25.0	50.0	97.0	100.0
<i>Streptococcus pneumoniae</i> [髄液検体以外]	11035	-	98.0	97.6	97.9	79.9	16.8	48.7	97.0	100.0
<i>Streptococcus pyogenes</i>	1907	99.6	100.0	100.0	99.9	-	75.8	85.0	88.6	-
<i>Streptococcus agalactiae</i>	24500	99.2	98.1	99.4	99.3	-	64.1	79.2	64.1	-

菌名	対象株数	PCG	ABPC	EM	LVFX	VCM	TEIC	LZD	MINO
<i>Enterococcus faecalis</i>	48891	99.3	99.9	20.1	92.0	100.0	100.0	99.2	31.4
<i>Enterococcus faecium</i>	15558	14.1	14.9	8.9	12.2	98.5	98.9	99.3	47.1

菌名	対象株数	ABPC	PIPC	ABPC/SBT	PIPC/TAZ	AMPC/CVA	CEZ	CEZ*1	CEZ*2	CMZ	CTX	CTRX	CAZ	CFPM	AZT	MEPM	IPM/CS	GM	AMK	LVFX	SMZ/TMP
<i>Escherichia coli</i>	146214	57.5	62.6	71.4	98.2	89.7	40.1	69.1	56.5	99.0	80.0	80.0	87.9	88.1	84.3	100.0	99.9	91.5	99.8	65.8	81.9
<i>Escherichia coli</i> [CTX or CTRX or CAZ R]	30717	0.2	1.5	41.8	95.6	79.6	0.1	0.1	0.1	96.7	0.3	0.6	43.6	39.8	21.7	99.8	99.8	81.7	99.4	17.3	59.3
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	53825	6.5	69.1	84.6	97.1	93.8	50.9	86.7	79.3	98.8	92.3	91.4	93.1	94.8	93.0	99.8	99.6	97.1	99.9	96.2	88.0
<i>Klebsiella pneumoniae</i> [CTX or CTRX or CAZ R]	4892	0.6	5.1	9.7	75.2	43.0	2.9	3.8	2.9	91.1	4.9	2.3	29.2	38.0	20.0	97.3	97.3	71.2	99.5	68.2	27.4
<i>Klebsiella oxytoca</i>	18927	4.8	65.4	73.5	92.1	91.5	17.3	35.6	21.3	99.4	94.9	92.1	97.9	98.6	92.7	99.9	99.0	98.9	100.0	96.2	95.2
<i>Enterobacter cloacae</i>	18392	11.4	77.4	32.9	85.1	4.6	1.0	2.0	1.0	7.5	69.9	71.0	76.4	96.6	76.4	99.4	95.5	98.8	99.9	96.2	92.3
<i>Klebsiella aerogenes</i>	10570	11.6	77.2	49.6	85.2	5.9	1.9	5.5	2.0	6.6	73.6	75.0	76.1	99.0	80.7	99.5	85.4	99.4	99.9	98.8	97.3
<i>Proteus mirabilis</i>	11381	79.8	83.8	88.0	99.7	95.3	29.0	60.4	42.4	99.5	90.2	88.1	97.2	93.6	95.2	99.9	44.1	93.3	99.7	85.6	86.9
<i>Proteus vulgaris</i>	3183	6.5	73.3	77.5	99.3	92.5	0.6	3.4	0.6	99.3	78.5	64.7	96.5	98.3	87.8	99.9	45.1	98.9	99.9	98.8	94.3
<i>Citrobacter freundii</i>	6852	33.3	76.0	64.8	92.5	19.1	2.0	4.3	2.1	49.6	76.0	76.9	78.3	98.5	79.0	99.7	97.2	98.1	99.8	95.2	89.6
<i>Citrobacter koseri</i>	5920	1.1	47.3	91.8	97.0	96.4	51.4	88.7	82.1	97.3	94.9	95.3	94.7	97.3	95.0	99.9	99.8	99.2	99.8	96.3	96.5
<i>Serratia marcescens</i>	10275	9.4	87.0	15.3	91.5	4.6	0.1	0.1	0.1	83.4	85.0	82.7	89.0	99.3	88.6	99.8	90.3	99.0	99.6	95.7	97.8

菌名	対象株数	PIPC	ABPC/SBT	PIPC/TAZ	CAZ	CFPM	AZT	MEPM	IPM/CS	GM	AMK	LVFX	SMZ/TMP	MINO
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	48357	90.5	-	92.8	93.6	93.6	82.7	93.7	88.7	89.3	98.2	91.0	-	-
<i>Acinetobacter baumannii</i>	4109	80.5	95.6	88.2	90.7	91.4	-	98.9	99.3	88.9	98.4	91.0	89.8	98.6
<i>Acinetobacter</i> spp.	7358	80.4	95.4	88.6	88.5	91.8	-	99.0	99.2	91.2	98.4	93.3	90.7	98.4
<i>Stenotrophomonas maltophilia</i>	8531	-	-	-	38.7	-	-	-	-	-	-	91.4	94.2	99.6

菌名	対象株数	ABPC	ABPC/SBT	AMPC/CVA	CTX	CTRX	MEPM	CAM	LVFX	TC
<i>Haemophilus influenzae</i>	10078	43.8	66.5	81.3	98.8	99.5	95.8	78.8	98.6	99.0

- * 2022年8月25日時点に登録された2021年1年分のデータを用いてアンチバイオグラムを集計。
- * 集計元は各参加施設のJANIS検査部門還元情報。
- * 外来検体と入院検体の区別なく集計。
- * CLSI 2012 (M100-S22) に準拠したJANISの「S・I・R」判定を用いて集計。
- * 月ごとに登録し、菌検出患者ごとに90日間の重複処理、当該月に新たに検出された検体のみ採用。
- * 登録月に複数回同一患者が検出されていた場合、その月の最初の感受性結果を採用。
- * 各菌のうち感受性 (S) の合計を分子、感受性 (S) 以外の合計を分母とし割合を算出。
- * 中等度感受性 (I) または感受性 (S) が分類できない SI は分子に含めず、分母で集計。
(但し、CEZは次の通り。・CEZ*1：分子は「S」と「SI」、分母は取り得る全ての値。・CEZ*2：分子は「S」のみ、分母は「SI」以外の取り得る全ての値)。
- * 「加算1」は、感染防止対策加算1の届出施設。

図 43 アンチバイオグラム_加算2

菌名	対象株数	PCG	AMPC/CVA	MPIPC	CEZ	IPM/CS	EM	CLDM	LVFX	VCM	TEIC	LZD	SMZ/TMP	MINO
<i>Staphylococcus aureus</i>	8517	31.0	78.1	-	77.8	87.9	46.8	84.0	47.1	100.0	100.0	100.0	91.6	90.9
メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (MSSA)	4672	51.8	100.0	-	100.0	100.0	75.2	96.3	79.7	-	-	-	92.5	99.2
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	4149	-	-	-	-	-	12.9	67.4	9.0	100.0	100.0	100.0	90.6	80.9
コアグラールゼ陰性ブドウ球菌 (CNS)	3352	32.2	-	49.0	-	-	57.3	82.3	48.1	100.0	99.7	100.0	91.1	96.4

菌名	対象株数	ABPC	PCG	CTX	CTRX	MEPM	EM	CLDM	LVFX	VCM
<i>Streptococcus pneumoniae</i> [髄液検体]	2	-	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA
<i>Streptococcus pneumoniae</i> [髄液検体以外]	636	-	99.2	98.4	99.0	75.4	13.9	45.0	94.7	100.0
<i>Streptococcus pyogenes</i>	122	100.0	100.0	100.0	99.0	-	78.5	87.3	89.9	-
<i>Streptococcus agalactiae</i>	2135	99.5	95.0	98.8	99.9	-	62.9	79.0	48.7	-

菌名	対象株数	PCG	ABPC	EM	LVFX	VCM	TEIC	LZD	MINO
<i>Enterococcus faecalis</i>	2653	99.5	99.8	18.4	85.7	99.9	100.0	99.4	32.2
<i>Enterococcus faecium</i>	893	7.3	7.1	8.0	5.5	97.2	100.0	100.0	42.1

菌名	対象株数	ABPC	PIPC	ABPC/SBT	PIPC/TAZ	AMPC/CVA	CEZ	CEZ※1	CEZ※2	CMZ	CTX	CTRX	CAZ	CFPM	AZT	MEPM	IPM/CS	GM	AMK	LVFX	SMZ/TMP
<i>Escherichia coli</i>	11565	54.1	58.4	71.0	97.1	91.2	57.3	62.5	60.4	99.3	76.1	73.2	84.9	83.3	79.5	100.0	99.9	91.0	99.8	60.1	80.3
<i>Escherichia coli</i> [CTX or CTRX or CAZ R]	2904	0.3	0.7	43.6	94.2	83.6	0.1	0.1	0.1	98.3	0.1	0.2	35.7	30.3	14.9	99.8	99.7	79.1	99.7	11.8	58.8
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	4320	3.8	62.7	80.3	97.0	93.3	74.5	81.6	80.2	98.3	87.7	88.2	91.8	92.5	89.9	99.8	99.8	96.5	99.9	94.8	81.9
<i>Klebsiella pneumoniae</i> [CTX or CTRX or CAZ R]	527	0.0	1.0	9.1	83.5	47.6	0.8	1.0	0.8	89.7	1.8	3.7	29.4	30.9	17.4	98.3	99.5	76.1	99.2	70.1	26.4
<i>Klebsiella oxytoca</i>	1206	3.8	62.2	77.6	89.7	88.8	27.8	30.8	28.6	99.7	93.5	90.9	97.7	96.1	89.8	100.0	99.3	99.5	99.9	93.5	91.1
<i>Enterobacter cloacae</i>	1107	6.9	78.2	31.6	86.9	4.2	1.4	1.8	1.4	8.2	72.9	73.2	78.0	95.5	79.1	99.7	97.7	99.1	100.0	94.5	90.9
<i>Klebsiella aerogenes</i>	555	11.3	80.4	54.4	87.3	7.0	3.5	5.8	3.6	10.1	80.1	81.2	81.9	97.6	85.2	99.4	92.1	99.8	99.8	98.9	92.2
<i>Proteus mirabilis</i>	1368	66.6	69.6	81.4	98.0	97.7	42.9	55.5	49.1	99.7	84.0	79.0	97.5	86.7	91.3	99.9	58.9	90.4	99.6	81.5	85.7
<i>Proteus vulgaris</i>	213	4.1	67.2	84.6	99.3	94.1	1.5	1.6	1.6	99.5	72.0	59.0	98.3	96.0	87.3	99.5	58.8	98.7	99.5	99.0	90.9
<i>Citrobacter freundii</i>	470	20.7	76.0	68.9	92.2	17.7	2.9	3.3	2.9	53.3	76.4	77.5	80.1	97.3	79.4	100.0	97.5	98.6	100.0	93.4	90.8
<i>Citrobacter koseri</i>	578	1.0	47.3	85.3	88.9	97.1	70.3	81.7	79.3	95.5	87.3	87.7	90.5	91.0	91.3	100.0	99.8	98.9	100.0	90.2	92.3
<i>Serratia marcescens</i>	921	2.8	82.6	8.3	91.5	2.2	0.1	0.1	0.1	81.9	67.8	70.4	94.6	98.5	95.3	99.7	97.8	98.7	99.0	91.1	94.8

菌名	対象株数	PIPC	ABPC/SBT	PIPC/TAZ	CAZ	CFPM	AZT	MEPM	IPM/CS	GM	AMK	LVFX	SMZ/TMP	MINO
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4000	87.8	-	90.6	91.4	92.1	82.1	90.5	84.7	87.8	98.4	88.7	-	-
<i>Acinetobacter baumannii</i>	152	73.5	91.9	76.9	83.6	82.7	-	100.0	100.0	79.5	95.2	81.6	79.5	96.7
<i>Acinetobacter</i> spp.	522	79.5	88.2	86.4	87.7	90.4	-	99.4	99.2	82.5	97.3	86.5	88.3	96.2
<i>Stenotrophomonas maltophilia</i>	523	-	-	-	36.6	-	-	-	-	-	-	90.6	94.3	99.2

菌名	対象株数	ABPC	ABPC/SBT	AMPC/CVA	CTX	CTRX	MEPM	CAM	LVFX	TC
<i>Haemophilus influenzae</i>	888	33.3	62.1	85.1	93.4	96.6	99.0	71.5	83.8	100.0

- * 2022年8月25日時点で登録された2021年1年分のデータを用いてアンチバイオグラムを集計。
- * 集計元は各参加施設のJANIS検査部門還元情報。
- * 外来検体と入院検体の区別なく集計。
- * CLSI 2012 (M100-S22) に準拠したJANISの「S・I・R」判定を用いて集計。
- * 月ごとに登録し、菌検出患者ごとに90日間の重複処理、当該月に新たに検出された検体のみ採用。
- * 登録月に複数回同一患者が検出されていた場合、その月の最初の感受性結果を採用。
- * 各菌のうち感受性 (S) の合計を分子、感受性 (S) 以外の合計を分母とし割合を算出。
- * 中等度感受性 (I) または感受性 (S) が分類できない SI は分子に含めず、分母で集計。
(但し、CEZは次の通り。・CEZ※1：分子は「S」と「SI」、分母は取り得る全ての値。・CEZ※2：分子は「S」のみ、分母は「SI」以外の取り得る全ての値)。
- * 対象薬剤ごとの株数が10未満の場合、「NA」と表示。
- * 「加算2」は、感染防止対策加算2の届出施設。

II. 巻末資料

抗菌薬一覧

薬剤系統名	区分	抗菌薬名	略語
ペニシリン系	注射	ベンジルペニシリン (注)	PCG
	注射	アンピシリン (注)	ABPC
	注射	ピペラシリン (注)	PIPC
	注射	アンピシリン/クロキサシリン (注)	ABPC/MCIPC
	注射	アンピシリン/スルバクタム (注)	ABPC/SBT
	注射	ピペラシリン/タゾバクタム (注)	PIPC/TAZ
第一世代セファロスポリン系	注射	セファゾリン (注)	CEZ
	注射	セファロチン (注)	CET
第二世代セファロスポリン系	注射	セフォチアム (注)	CTM
第三世代セファロスポリン系	注射	セフォタキシム (注)	CTX
	注射	セフタジジム (注)	CAZ
	注射	セフトリアキソン (注)	CTRX
	注射	セフメノキシム (注)	CMX
	注射	セフォペラゾン/スルバクタム (注)	CPZ/SBT
第四世代セファロスポリン系	注射	セフェピム (注)	CFPM
	注射	セフォゾプラン (注)	CZOP
	注射	セフピロム (注)	CPR
オキサセフェム系	注射	フロモキセフ (注)	FMOX
	注射	ラタモキセフ (注)	LMOX
セファマイシン系	注射	セフメタゾール (注)	CMZ
	注射	セフミノクス (注)	CMNX
セフトロザン/タゾバクタム	注射	セフトロザン/タゾバクタム (注)	CTLZ/TAZ
カルバペネム系	注射	ドリベネム (注)	DRPM
	注射	ピアベネム (注)	BIPM
	注射	メロベネム (注)	MEPM
	注射	イミベネム/シラスタチン (注)	IPM/CS
	注射	パニベネム/ベタミブロン (注)	PAPM/BP
モノバクタム系	注射	アズトレオナム (注)	AZT
グリコペプチド系	注射	テイコブラニン (注)	TEIC
	注射	バンコマイシン (注)	VCM
オキサゾリジノン系	注射	テジゾリド (注)	TZD
	注射	リネゾリド (注)	LZD
アルベカシン	注射	アルベカシン (注)	ABK
ダプトマイシン	注射	ダプトマイシン (注)	DAP
キノロン系	注射	シプロフロキサシン (注)	CPFX
	注射	パズフロキサシン (注)	PZFX
	注射	ラスクフロキサシン (注)	LSFX
	注射	レボフロキサシン (注)	LVFX
アミノグリコシド系	注射	アミカシン (注)	AMK
	注射	イセパマイシン (注)	ISP
	注射	カナマイシン (注)	KM
	注射	ゲンタマイシン (注)	GM
	注射	ジベカシン (注)	DKB
	注射	ストレプトマイシン (注)	SM
	注射	トブラマイシン (注)	TOB
テトラサイクリン系	注射	チゲサイクリン (注)	TGC
	注射	ミノサイクリン (注)	MINO

薬剤系統名	区分	抗菌薬名	略語
リンコマイシン系	注射	クリンダマイシン (注)	CLDM
	注射	リンコマイシン (注)	LCM
マクロライド系	注射	アジスロマイシン (注)	AZM
	注射	エリスロマイシン (注)	EM
スルファメトキサゾール/トリメトプリム	注射	スルファメトキサゾール/トリメトプリム (注)	SMX/TMP
メトロニダゾール	注射	メトロニダゾール (注)	MNZ
抗真菌薬	注射	アムホテリシンB (注)	AMPH-B
	注射	イトラコナゾール (注)	ITCZ
	注射	カスポファンギン (注)	CPFG
	注射	フルコナゾール (注)	FLCZ
	注射	ポサコナゾール (注)	PSCZ
	注射	ホスフルコナゾール (注)	F-FLCZ
	注射	ポリコナゾール (注)	VRCZ
	注射	ミカファンギン (注)	MCFG
	注射	ミコナゾール (注)	MCZ
	注射	リボソーマルアムホテリシンB (注)	L-AMB
ペニシリン系	内服	ベンジルペニシリンベンザチン (内)	DBEPCGG
	内服	アンピシリン (内)	ABPC
	内服	バカンピシリン (内)	BAPC
	内服	アモキシシリン (内)	AMPC
	内服	スルタミシリン (内)	SBTPC
	内服	アンピシリン/クロキサシリン (内)	ABPC/MCIPC
	内服	アモキシシリン/クラブラン酸 (2:1) (内)	AMPC/CVA
	内服	アモキシシリン/クラブラン酸 (14:1) (内)	AMPC/CVA
第一世代セファロスポリン系	内服	セファレキシン/複合顆粒 (内)	CEX
	内服	セフロキサジン (内)	CXD
第二世代セファロスポリン系	内服	セファクロル/複合顆粒 (内)	CCL
	内服	セフォチアム (内)	CTM
	内服	セフロキシム (内)	CXM-AX
第三世代セファロスポリン系	内服	セフィキシム (内)	CFIX
	内服	セフカペン (内)	CFPN-PI
	内服	セフジトレン (内)	CDTR-PI
	内服	セフジニル (内)	CFDN
	内服	セフチブテン (内)	CETB
	内服	セフテラム (内)	CFTM-PI
	内服	セフポドキシム (内)	CPDX-PR
カルバペネム系	内服	テビペネムピボキシル (内)	TBPM-PI
ペネム系	内服	ファロペネム (内)	FRPM
オキサゾリジノン系	内服	テジゾリド (内)	TZD
	内服	リネゾリド (内)	LZD
キノロン系	内服	オフロキサシン (内)	OFLX
	内服	レボフロキサシン (内)	LVFX
	内服	ガレノキサシン (内)	GRNX
	内服	シタフロキサシン (内)	STFX
	内服	シプロフロキサシン (内)	CPFX
	内服	トスフロキサシン (内)	TFLX
	内服	ノルフロキサシン (内)	NFLX
	内服	ブルリフロキサシン (内)	PUFX
	内服	モキシフロキサシン (内)	MFLX
	内服	ロメフロキサシン (内)	LFLX
	内服	ラスクフロキサシン (内)	LSFX
アミノグリコシド系	内服	カナマイシン (内)	KM

薬剤系統名	区分	抗菌薬名	略語
テトラサイクリン系	内服	テトラサイクリン (内)	TC
	内服	デメチルクロルテトラサイクリン (内)	DMCTC
	内服	ドキシサイクリン (内)	DOXY
	内服	ミノサイクリン (内)	MINO
リンコマイシン系	内服	クリンダマイシン (内)	CLDM
	内服	リンコマイシン (内)	LCM
マクロライド系	内服	アジスロマイシン (内)	AZM
	内服	エリスロマイシン (内)	EM
	内服	クラリスロマイシン (内)	CAM
	内服	ジョソマイシン (内)	JM
	内服	スピラマイシン酢酸エステル (内)	AC-SPM
	内服	ロキシスロマイシン (内)	RXM
スルファメトキサゾール/トリメトプリム	内服	スルファメトキサゾール/トリメトプリム (内)	SMZ/TMP
メトロニダゾール	内服	メトロニダゾール (内)	MNZ
バンコマイシン (内)	内服	バンコマイシン (内)	VCM
フィダキソマイシン	内服	フィダキソマイシン (内)	FDX
抗真菌薬	内服	フルコナゾール (内)	FLCZ
	内服	フルシトシン (内)	5-FC
	内服	イトラコナゾール (内)	ITCZ
	内服	ポサコナゾール (内)	PSCZ
	内服	ボリコナゾール (内)	VRCZ

微生物・耐性菌一覧

主要菌・耐性菌検出状況

主要菌名	耐性菌名
<i>Acinetobacter</i> spp.	2剤耐性アシネトバクター
<i>Enterobacter cloacae</i> complex	2剤耐性緑膿菌
<i>Enterobacter</i> spp.	CRE : Carbapenem-Resistant <i>Enterobacteriaceae</i>
<i>Enterococcus faecalis</i>	MDRA : Multidrug-resistant <i>Acinetobacter</i> spp.
<i>Enterococcus faecium</i>	MDRP : Multidrug-resistant <i>P. aeruginosa</i>
<i>Escherichia coli</i>	MRSA : Methicillin-resistant <i>S. aureus</i>
<i>Klebsiella aerogenes</i>	PRSP : Penicillin-resistant <i>S. pneumoniae</i>
<i>Klebsiella oxytoca</i>	VRE : Vancomycin-resistant <i>Enterococcus</i> spp.
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	VRSA : Vancomycin-resistant <i>S. aureus</i>
<i>Proteus mirabilis</i>	カルバペネム耐性緑膿菌
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	フルオロキノロン耐性大腸菌
<i>Serratia marcescens</i>	第三世代セファロスポリン耐性大腸菌
<i>Staphylococcus aureus</i>	第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌
<i>Staphylococcus epidermidis</i>	
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	

血流感染発生状況

血流感染主要菌名	血流感染耐性菌名
<i>Acinetobacter</i> spp.	2剤耐性アシネトバクター
<i>Candida</i> spp.	2剤耐性緑膿菌
<i>Candida albicans</i>	CRE : Carbapenem-Resistant <i>Enterobacteriaceae</i>
<i>Candida tropicalis</i>	MDRA : Multidrug-resistant <i>Acinetobacter</i> spp.
<i>Candida glabrata</i>	MDRP : Multidrug-resistant <i>P. aeruginosa</i>
<i>Candida parapsilosis</i>	MRSA : Methicillin-resistant <i>S. aureus</i>
<i>Candida krusei</i>	PRSP : Penicillin-resistant <i>S. pneumoniae</i>
<i>Candida guilliermondii</i>	VRE : Vancomycin-resistant <i>Enterococcus</i> spp.
<i>Citrobacter</i> spp.	VRSA : Vancomycin-resistant <i>S. aureus</i>
CNS (<i>S. epidermidis</i> を含める)	カルバペネム耐性緑膿菌
C群 β - <i>Streptococcus</i>	フルオロキノロン耐性大腸菌
<i>Enterobacter</i> spp.	第三世代セファロスポリン耐性大腸菌
<i>Enterobacter cloacae</i> complex	第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌
<i>Enterococcus faecalis</i>	
<i>Enterococcus faecium</i>	
<i>Escherichia coli</i>	
G群 β - <i>Streptococcus</i>	
<i>Klebsiella aerogenes</i>	
<i>Klebsiella oxytoca</i>	
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	
<i>Proteus mirabilis</i>	
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	
<i>Staphylococcus aureus</i>	
<i>Serratia marcescens</i>	
<i>Streptococcus agalactiae</i>	
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	
<i>Streptococcus pyogenes</i>	

汚染検体の対象菌

汚染の対象菌名
<i>Staphylococcus</i> sp.
<i>Staphylococcus, coagulase negative</i> (CNS)
<i>Staphylococcus epidermidis</i>
<i>Staphylococcus saprophyticus</i> subsp. <i>saprophyticus</i>
<i>Staphylococcus hominis</i> subsp. <i>hominis</i>
<i>Staphylococcus warneri</i>
<i>Staphylococcus lentus</i>
<i>Staphylococcus auricularis</i>
<i>Staphylococcus simulans</i>
<i>Staphylococcus cohnii</i> subsp. <i>cohnii</i>
<i>Staphylococcus xylosus</i>
<i>Staphylococcus sciuri</i> subsp. <i>sciuri</i>
<i>Staphylococcus intermedius</i>
<i>Staphylococcus hyicus</i>
<i>Staphylococcus haemolyticus</i>
<i>Staphylococcus capitis</i> subsp. <i>capitis</i>
<i>Propionibacterium</i> sp.

<i>Propionibacterium acnes</i>
<i>Corynebacterium</i> sp.
<i>Corynebacterium diphtheriae</i>
<i>Corynebacterium jeikeium</i>
<i>Bacillus</i> sp.
<i>Bacillus cereus</i>
<i>Bacillus subtilis</i> subsp. <i>subtilis</i>
<i>Bacillus anthracis</i>

箱ひげ図の見方

箱ひげ図は各医療機関のデータから作成している。

外れ値はプロットで表示され、ひげの上下端は外れ値基準に収まった値とする。

箱ひげ図内に収まった値はプロットで表示していない。

外れ値基準（下限値） = $Q1 - 1.5 \times (Q3 - Q1)$

外れ値基準（上限値） = $Q3 + 1.5 \times (Q3 - Q1)$

* Q1：第1四分位数，Q3：第3四分位数

